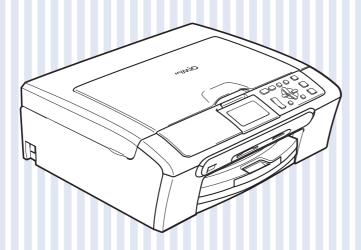
brother

DCP-350C
ユーザーズガイド

画面で見るマニュアル（CD-ROM）

本製品の使い方に加え、
パソコンとつないだときの
詳しい使い方をすばやく
探せます。

困ったときは

本製品の動作がおかしいとき、故障かな？と思ったときなどは、以下の手順で原因をお調べください。

1 4章「こんなときは」で調べる 63ページ

2 サポート ブラザー 検索

ブラザーのサポートサイトにアクセスして、最新の情報を調べる
http://solutions.brother.co.jp/

3 お客様相談窓口で相談
［ブラザーコールセンター］
0120-590-381

受付/9:00～20:00（土曜・祝日～17:00）
※日曜・当社指定休日は除きます。
ブラザーコールセンターは、ブラザー販売株式会社が運営しています。

オンラインユーザー登録 ▶ https://regist.brother.jp/

本書はなくさないように注意し、いつでも手に取って見ることができるようにしてください。

Version B

本書のみかた

本書で使用されている記号

本書では、下記の記号が使われています。

記号	説明
注意	お使いいただく上での注意事項、制限事項などを記載しています。
（メモアイコン）	知っていると便利なことや、補足を記載しています。
10 ページ	本書内での参照先を記載しています。
画面で見るマニュアル	「画面で見るマニュアル」への参照先を記載しています。

注意

■ 本書に掲載されている画面は、実際の画面と異なることがあります。

画面で見るマニュアルのみかた

CD-ROM に収録されている「画面で見るマニュアル」を見たいときは、以下の手順で操作します。

Windows® の場合

(1) **付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットする**

◆ メイン画面が表示されます。

(2) **「画面で見るマニュアル」をクリックする**

(3) **「画面で見るマニュアル HTML 形式」をクリックする**

◆「画面で見るマニュアル」が表示されます。

パソコンにドライバをインストールすると、Windows® のスタートメニューから「画面で見るマニュアル」を閲覧できます。
［スタート］メニューから、［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother］－［DCP-350C］－［画面で見るマニュアル（HTML 形式）］を選んでください。

Macintosh® の場合

(1) **付属の CD-ROM を Macintosh® の CD-ROM ドライブにセットする**

(2) **「Documentation」をダブルクリックする**

(3) **「DCP-350C_JpnTop.html」をダブルクリックする**

◆「画面で見るマニュアル」が表示されます。

最新のマニュアルは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）からダウンロードできます。

目次

困ったときは

付録 83

その他の機能 .... CD-ROM

画面で見るマニュアル（HTML 形式）をみてください。

- ●プリンタ
- ●スキャナ
- ●フォトメディアキャプチャ
- ● Control Center

コピーする

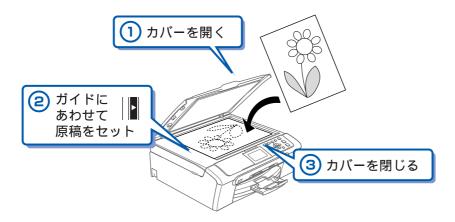
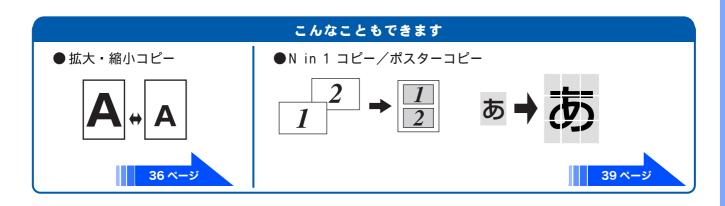
モノクロ／カラーでコピーします。

1 原稿をセットする

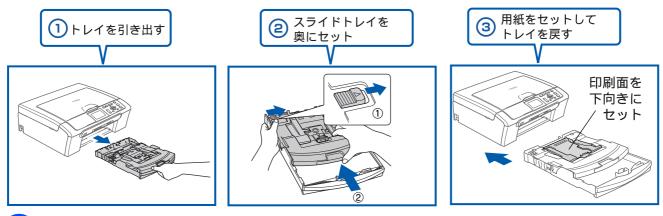
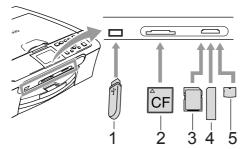
2 枚数 を押して、部数を入力する

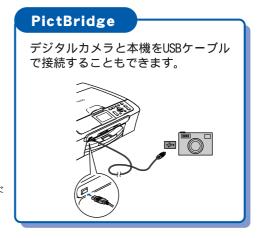
3 モノクロでコピーする場合は、モノクロ を、カラーでコピーする場合は、カラー を押す

コピーが開始されます。

36 ページ
39 ページ

写真をプリントする

メディア（メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー）の写真をプリントします。

1 L 判の記録紙を、スライドトレイにセットする

2 メディア（メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー）を入れる

1. USBメモリー
2. コンパクトフラッシュ
3. SD メモリーカード、マルチメディアカード
4. メモリースティック、メモリースティックPro
5. xDピクチャーカード

※ miniSDカード/microSDカード/メモリースティックデュオ/メモリースティックPROデュオを本製品にセットするときはアダプターが必要です。

3 デジカメプリント を押して、「写真プリント」を選ぶ

4 プリントする写真と枚数を設定する

複数枚プリントしたいときは、①②をくり返します。

5   を押してプリントする

カラー

選択した写真がプリントされます。

プリンタとして使う

本製品とパソコンを接続して、パソコンから印刷を行えます。

注意

■ パソコンとの接続や、ドライバのインストール方法は、「かんたん設置ガイド」をご覧ください。

Windows® の場合

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選ぶ

2 ［印刷］ダイアログボックスで、本製品を選び、［OK］をクリックする

Macintosh® の場合

1 アプリケーションの［ファイル］メニューから［ページ設定］を選ぶ

2 「対象プリンタ」で本製品のモデル名を選び、［OK］をクリックする

3 アプリケーションの［ファイル］メニューから［プリント］を選ぶ

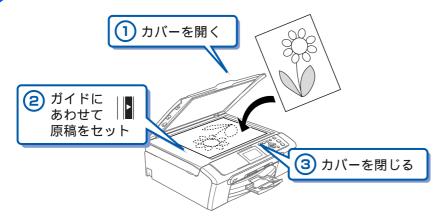
4 ［プリント］をクリックする

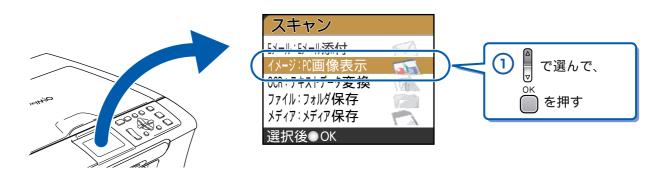
スキャンする

本製品でスキャンしたデータをパソコンに送ります。

注意

■ パソコンとの接続や、ドライバのインストール方法は、「かんたん設置ガイド」をご覧ください。

1 原稿台ガラスに原稿をセットする

2 スキャン を押して、「イメージ：PC 画像表示」を選ぶ

3 モノクロ または カラー を押す

スキャンが開始されます。

こんなこともできます

● メモリーカードや USB フラッシュメモリーなどのメディアをリムーバブルディスクとして利用する	● スキャナ、フォトメディアキャプチャなどをかんたんに起動する［Control Center］	● 写真を印刷したり修整する［FaceFilter Studio］
本製品にセットしたメモリーカードや USB フラッシュメモリーは、パソコン上で「リムーバブルディスク」として使用できます。	スキャナやフォトメディアキャプチャ機能などをかんたんに起動できるソフトウェア「Control Center」を使用できます。	写真をかんたんにふちなし印刷したり、顔がはっきり見えるように全体の明るさを調整したり、赤目の修正や表情の変化を行います。（Windows® のみ）
画面で見るマニュアル（CD-ROM）9 ページ	画面で見るマニュアル（CD-ROM）9 ページ	画面で見るマニュアル（CD-ROM）9 ページ

画面で見るマニュアルを閲覧するには

「画面で見るマニュアル」を見たいときは、以下の手順で操作します。

Windows® の場合

● ドライバをインストールしている場合

(1) Windows® のスタートメニューから、［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother］－［DCP-350C］－［画面で見るマニュアル（HTML 形式）］を選ぶ

◆ 画面で見るマニュアルが表示されます。

● CD-ROM から閲覧する場合

(1) 付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットする

◆ メイン画面が表示されます。

(2) 「画面で見るマニュアル」をクリックする

(3) 「画面で見るマニュアル HTML 形式」をクリックする

◆ 画面で見るマニュアルが表示されます。

Macintosh® の場合

(1) 付属の CD-ROM を Macintosh® の CD-ROM ドライブにセットする

(2) 「Documentation」をダブルクリックする

(3) 「DCP-350C_JpnTop.html」をダブルクリックする

◆ 画面で見るマニュアルが表示されます。

画面で見るマニュアルについて

付属の CD-ROM には「画面で見るマニュアル（HTML 形式）」が収録されており、プリンタ、スキャナなどパソコンと接続して使う機能についても記載しています。
以下では「画面で見るマニュアル」（HTML 形式）の画面と操作を説明しています。
※ この画面は説明のために作成したもので、実際の画面はご使用のモデルによって異なります。

パソコンにドライバをインストールすると、Windows® のスタートメニューから「画面で見るマニュアル」を閲覧できます。
［スタート］メニューから、［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother］－［DCP-350C］－［画面で見るマニュアル（HTML 形式）］を選んでください。

● 表紙

1	本ガイドの文書内で単語や単語の一部（文字列）を検索することができます。
2	各機能のページ（章）に移動します。
3	「やりたいこと目次」 やりたいことから操作を探せる目次を表示します。
4	「ご使用の前に」 ご使用の前に知っておいていただきたい内容を説明しています。
	「こんなときは」 日常のお手入れや困ったときの解決方法などを説明しています。
	「付録」 機能一覧／仕様などについて説明しています。
	「安全にお使いいただくために」 本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を説明しています。
	「本ガイドを印刷するには」 「画面で見るマニュアル」を印刷する方法を説明しています。
	「消耗品の交換」「消耗品の注文」 インクカートリッジの交換方法や、ご注文方法を説明しています。
5	サポートサイト (ブラザーソリューションセンター) のホームページに移動します。
6	ブラザー工業株式会社のホームページに移動します。

● 内容

1	本ガイドの文書内で単語や単語の一部（文字列）を検索することができます。
2	各機能のページ（章）に移動します。
3	「やりたいこと目次」 やりたいことから操作を探せる目次を表示します。
4	現在のページを印刷します。
5	次のページに移動します。
6	操作内容を表示します。
7	現在のページの最上部に移動します。
8	ブラザー工業株式会社のホームページに移動します。
9	「安全にお使いいただくために」 本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を説明しています。
	「本ガイドを印刷するには」 「画面で見るマニュアル」を印刷する方法を説明しています。
10	中見出し・小見出しです。
11	大見出しです。
12	トップページに移動します。

安全にお使いいただくために

このたびは本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
この「安全にお使いいただくために」では、お客さまや第三者への危害や損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

⚠警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示します。
⚠注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

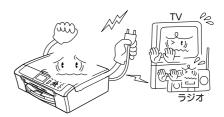
	「してはいけないこと」を示しています。		「しなければいけないこと」を示しています。
	「さわってはいけないこと」を示しています。		「電源プラグを抜くこと」を示しています。
	「分解してはいけないこと」を示しています。		「火気に近づいてはいけないこと」を示しています。
	「水ぬれ禁止」を示しています。		

注意

- ■ 本製品は、情報処理装置など電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づく、クラスB情報技術装置です。本製品は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本製品がラジオやテレビ受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。ユーザーズガイドに従って正しい取り扱いをしてください。
- ■ 本製品は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一不具合がありましたら、「お客様相談窓口（ブラザーコールセンター）0120-590-381」までご連絡ください。
- ■ お客さまや第三者が、本製品の使用の誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合、または本製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- ■ ユーザーズガイドなど、付属品を紛失した場合は、お買い上げの販売店にてご購入いただくか、ダイレクトクラブ（裏表紙）へご注文ください。

電波障害があるときは

近くに置いたラジオに雑音が入ったり、テレビ画面にちらつきやゆがみが発生することがあります。
その場合は電源コードをコンセントから一度抜いてください。電源コードを抜くことにより、ラジオやテレビが正常な状態に回復するようでしたら、次の方法で対処してください。

- 本製品をテレビから遠ざける
- 本製品またはテレビの向きを変える

設置についてのご注意

⚠警告

故障や変形、感電、火災の原因になります。

● 電源は AC100V 、50Hz または 60Hz でご使用ください。

● 国内のみでご使用ください。海外ではご使用になれません。

● 水のかかる場所（浴室や加湿器のそばなど）や、湿度の高い場所には設置しないでください。
漏電による感電、火災の原因になります。

● いちじるしく低温な場所、急激に温度が変化する場所には設置しないでください。
装置内部が結露するおそれがあります。

● 火気や熱器具、揮発性可燃物やカーテンに近い場所に設置しないでください。
火災や感電、事故の原因になります。

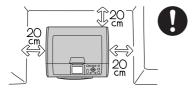
⚠注意

本製品は以下の場所に設置しないでください。故障や変形の原因になります。

● 温度の高い場所
直射日光が当たるところ、暖房設備などの近く

● 不安定な場所
ぐらついた台の上や、傾いたところなど

● 磁気の発生する場所
テレビ、ラジオ、スピーカー、コタツなどの近く

● 壁のそば
本製品を正しく使用し性能を維持するために周囲の壁から20cm以上はなす

● 傾いたところ
傾いたところに置くと正常に動作しないことがあります

● 風が直接当たるところ
クーラーや換気口の近く

● ほこりや鉄粉、振動の多いところ

● 換気の悪いところ

● じゅうたんやカーペットの上

電源についてのご注意

警告

火災や感電、やけどの原因になります。

- ぬれた手で電源コードを抜き差ししないでください。

- 電源コードを抜くときは、コードを引っぱらずにプラグ（金属ではない部分）を持って抜いてください。

- たこ足配線はしないでください。
- 電源コードを破損するような以下のことはしないでください。火災や感電、故障の原因となります。
  - 加工する
  - 無理に曲げる
  - 高温部に近づける
  - 引っ張る
  - ねじる
  - たばねる
  - 重いものをのせる
  - 挟み込む
  - 金属部にかける
  - 折り曲げをくりかえす

注意

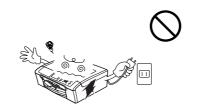
火災や感電、やけどの原因になります。

- 雷がはげしいときは、電源コードをコンセントから抜いてください。
  （電源プラグは抜きやすいところに差し込んでください。）

- 電源コードはコンセントに確実に差し込んでください。また、本製品の電源を完全に切るためにはコンセントから電源プラグを抜かなければいけません。緊急時に容易にアクセスできるように本製品はコンセントの近くに設置してください。

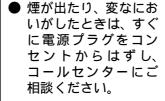
その他

- 電源コンセントの共用にはご注意ください。複写機などの高電圧機器と同じ電源はさけてください。
  誤動作の原因となります。

- 落下、衝撃を与えないでください。

- 本製品を立てて放置しないでください。
  インクが漏れる場合があります。

- 本製品に貼られているラベル類ははがさないでください。
- 梱包されている部品は必ず取り付けてください。

使用についてのご注意

⚠ 警告			
故障、火災、感電、やけど、けがの原因になります。			
● 分解、改造をしないでください。修理などは販売店にご相談ください。分解、改造した場合は保障の対象外になります。 	● 煙が出たり、変なにおいがしたときは、すぐに電源プラグをコンセントからはずし、コールセンターにご相談ください。 	● 本製品を落としたり、破損したときは、電源プラグをコンセントからはずし、コールセンターにご相談ください。	● 内部に異物が入ったときは、電源プラグをはずして、コールセンターにご相談ください。
● 本製品に水や薬品、ペットの尿などの液体が入ったりしないよう、またぬらさないようにご注意ください。万一、液体が入ったときは、電源コードをコンセントから抜いて、コールセンターにご相談ください。 	● 本製品を清掃する際、可燃性のスプレーなどは使用しないでください。また、近くでのご使用もおやめください。 火災・感電の原因となります。 可燃性スプレーの例 ・ほこり除去スプレー ・殺虫スプレー ・アルコールを含む除菌、消臭スプレーなど ・アルコールなどの有機溶剤や液体 	● 火気を近づけないでください。 	● 電源コードのホコリなどは定期的にとってください。湿気などで絶縁不良の原因となります。 電源コードをコンセントから抜き、乾いた布でふいてください。 ● 電源コードは、確実に差し込んでください。

⚠注意

火災、感電、やけど、けがの原因になります。

- 長期不在するときは、安全のため電源プラグをコンセントからはずしてください。

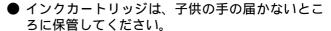
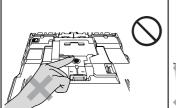
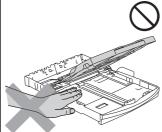
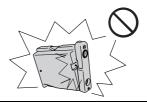
- 本体カバーを閉めるときに、指などをはさまないでください。

- インク挿入口に手や異物を入れないでください。

- 本製品底面の部分に手を触れないでください。

- スライドトレイの回転部に手をはさまないでください。

- 記録紙トレイのトレイカバーを閉めるときに、トレイの端に手を置かないでください。

- インクカートリッジを交換するときは、インクが目に入らないように注意してください。

- インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。
- 誤ってインクを飲まないでください。
- インクカートリッジは強く振らないでください。強く振ったり振り回したりすると、インクカートリッジからインクが漏れることがあります。

正しくお使いいただくために

本製品の使用について

● 動作中に電源コードを抜いたり、開閉部を開けたりしないでください。
誤動作の原因となります。

● 本製品の前方には物を置かないでください。
記録紙の排出の妨げになります。

● 本製品の上に重い物を置いたり、強く押さえたりしないでください。誤動作の原因となります。

● 指定以外の部品は使用しないでください。
誤動作の原因となります。

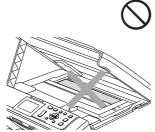
● 室内温度を急激に変えないでください。
装置内部が結露するおそれがあります。

● 停電中は使用できません。
本製品は AC 電源を必要としているため、停電時は使用できなくなります。

● しわ、折れのある紙、湿っている紙などは使用しないでください。

● 記録紙は直射日光、高温、高湿を避けて保管してください。

● 本製品をお使いいただける環境の範囲は次のとおりです。
温度：10 ～ 35 ℃
湿度：20 ～ 80%

● 記録部にはさわらないでください。

● 本製品を持ち上げるときは、本製品の底面を持ってください。本体カバーを持つと、本製品が傾いてしまいます。

● インカートリッジを分解しないでください。インクが漏れる原因になります。

● インクの補充はできません。必ず弊社純正のインクをお使いください。純正以外のインクを使用すると、プリントヘッドなどを損傷する原因になります。
純正以外のインクを使用したことによる不具合は、本製品が保証期間内であっても有償修理となります。

● 品質を保つため、電源を切るときは電源コードを抜かないで電源ボタンを使用してください。
電源コードを抜いた場合は、日付と時刻の設定をし直してください。(21 ページ)

第 1 章

ご使用の前に

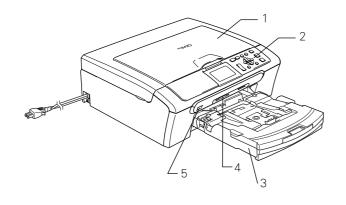
かならずお読みください

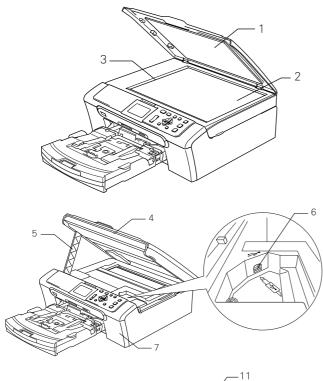
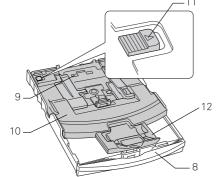
お好みで設定してください

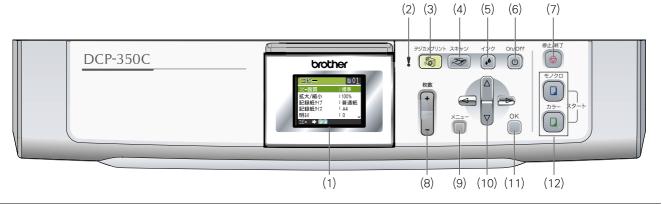
各部の名称とはたらき

かならずお読みください

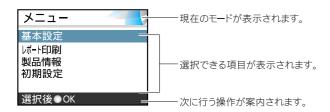
外観図

正面図

1	原稿台カバー
2	操作パネル
3	記録紙トレイ
4	カードスロット
5	PictBridgeケーブル／USBフラッシュメモリー差し込み口

内面図

1	原稿台カバー
2	原稿台ガラス
3	原稿ガイド
4	本体カバー
5	本体カバーサポート
6	USB ケーブル差し込み口
7	インク挿入口
8	記録紙トレイ
9	スライドトレイ
10	トレイカバー（排紙トレイのはたらきもしています。）
11	リリースボタン
12	記録紙ストッパー

操作パネル

操作パネルの説明です。

(1) 液晶ディスプレイ	各種メニュー、操作方法を案内するメッセージが表示されます。 また、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内の写真を確認することもできます。 ⇒ 45 ページ「写真を見る・プリントする」 初期画面は、以下のとおりです。 コピー 01 コピー画質 標準 拡大/縮小 100% 記録紙タイプ 普通紙 記録紙サイズ A4 明るさ 0 インク残量
(2) エラーランプ	インク切れなどのエラーが発生したときに赤く点灯します。 ⇒ 21 ページ「エラーランプについて」
(3) デジカメプリントボタン	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーの写真を印刷するなど、フォトメディアキャプチャを実行するときに押します。 ⇒ 45 ページ「写真を見る・プリントする」
(4) スキャンボタン	スキャンやスキャン TO メディアを実行するときに押します。 ⇒ 61 ページ「スキャンしたデータを保存する」
(5) インクボタン	印刷テストやヘッドクリーニングを行うときに押します。 ⇒ 72 ページ「プリントヘッドをクリーニングする」 ⇒ 73 ページ「印刷テストを行う」
(6) 電源ボタン	電源をオン / オフするときに押します。⇒ 21 ページ「電源ボタンについて」 電源をオフにした場合でも、定期的にヘッドクリーニングを行います。
(7) 停止/終了ボタン	操作を中止するときや設定を終了したときに押します。
(8) 枚数ボタン	何部コピーするかを設定します。⇒ 35 ページ「複数部コピーする」
(9) メニューボタン	設定できるメニューを表示します。
(10) ナビゲーションキー	液晶ディスプレイの項目を選択します。
(11) OK ボタン	機能を設定するときや設定した機能を確定（決定）するときに押します。
(12) モノクロ/カラースタートボタン	原稿をコピーまたはスキャンするときに押します。

メニュー画面

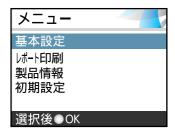
メニュー画面では、液晶ディスプレイに表示された項目を（ナビゲーションキー）で選びます。選んだ項目を確定するときは OK を押します。

ボタン	操作
△▽	上下にカーソルを移動します。項目を選ぶときに押します。
▷	現在選択している項目の１つ下の階層に移動します。
◁	１つ上の階層に戻ります。
OK	現在選択している項目を確定します。
モノクロ　カラー	現在の設定を反映して、コピー、スキャンなどの操作を実行します。

画面の操作例

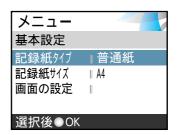
ここでは、【基本設定】の【記録紙タイプ】の設定方法を例に説明します。

1 メニュー **を押す**

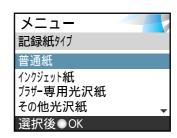
メニュー画面が表示されます。

2 **で、【基本設定】を選ぶ**

3 OK **を押す**

１つ下の階層が表示されます。

4 **で、【記録紙タイプ】を選ぶ**

5 OK **を押す**

記録紙タイプの設定値が表示されます。

6 **で記録紙の種類を選ぶ**

7 OK **を押す**

記録紙タイプが変更されます。
１つ上の階層の【基本設定】画面に戻ります。

8 停止/終了 **を押す**

待ち受け画面に戻ります。

エラーランプについて

インク切れなどのエラーが発生したときに赤く点灯します。

表示	状態	内容
消灯	通常の状態	エラーが発生していない状態です。
点灯	カバーが開いている	本体カバーが開いています。本体カバーを閉じてください。
	インク切れ	インク切れです。液晶ディスプレイに表示されている色のインクカートリッジを交換してください。
	記録紙エラー	記録紙を記録紙トレイにセットしてください。または紙づまりのチェック・処置をしてください。
	その他	液晶ディスプレイの表示を確認してください。

電源ボタンについて

電源ボタンを押すと、本製品の電源をオン／オフできます。電源をオフにした場合でも、印刷品質を維持するために本製品のヘッドクリーニングを定期的に行います。

電源を オフにする

1 On/Off **を 2 秒以上押す**

液晶ディスプレイに【電源をオフにします】と表示されたあと、液晶ディスプレイの表示が消え、本製品の電源がオフになります。

電源を オンにする

1 On/Off **を押す**

液晶ディスプレイに【お待ちください】と表示されたあと、電源がオンになります。

日付と時刻を設定する

日付と時刻を設定する

[時計セット]

現在の日付と時刻を合わせます。この日付と時刻は本製品が自動メンテナンスを行うときや、「スキャン TO メディア」のファイル名として使用されます。(液晶ディスプレイには、日時は表示されません。)

1 メニュー **を押し、 で【初期設定】を選び、** OK **を押す**

2 **で【時計セット】を選び、** OK **を押す**

日付と時刻の入力画面が表示されます。

3 **で西暦の下 2 桁を入力し、** OK **を押す**

4 **で月を 2 桁で入力し、** OK **を押す**

5 **で日付を 2 桁で入力し、** OK **を押す**

6 **で時刻を 24 時間制で入力し、** OK **を押す**

例） 13：30 と設定する場合

を選び、 OK を押す。

7 停止/終了 **を押す**

設定を終了します。

- 現在の日付と時刻を確認する場合は、設定内容リストを印刷してください。
  ⇒ 64 ページ「本製品の設定内容や機能を確認する [レポート印刷]」
- 電源コードを抜いた場合は、日付と時刻の設定をし直してください。
- 日付や時刻を間違えて入力したときは、 停止/終了 を押して、始めから入力し直してください。

表示言語を切り替える

表示言語を切り替える

[表示言語設定]

液晶ディスプレイの表示言語を切り替えます。日本語または英語で表示できます。
お買い上げ時は【日本語】に設定されています。

1 メニュー を押し、▲▼ で【初期設定】（英語表示のときは【Initial Setup】）を選び、OK を押す

2 ▲▼ で【表示言語設定】（英語表示のときは【Local Language】）を選び、OK を押す

表示言語の設定値が表示されます。

3 ▲▼ で表示言語を選び、OK を押す

表示言語が切り替わります。

4 停止/終了 を押す

設定を終了します。

記録紙のセット

印刷品質は記録紙の種類によって大きく左右されます。目的に合った記録紙を選んでください。また、記録紙をセットしたときは、本製品の「記録紙タイプ」(⇒ 29 ページ「記録紙の種類を設定する」)またはプリンタドライバの「用紙種類」の設定を変更してください。(⇒画面で見るマニュアル「プリンタ」)
記録紙には色々な種類があるので、大量に購入される前に試し印刷することをお勧めします。

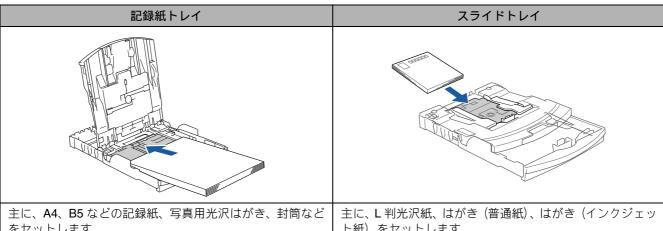
専用紙 ・推奨紙

印刷品質維持のため、下記の弊社純正の専用紙をご利用になることをお勧めします。

記録紙種類	商品名	型番（サイズ）	枚数
普通紙	上質普通紙	BP60PA （A4）	250 枚入り
光沢紙	写真光沢紙	BP61GLA（A4）、BP61GLLJ （L 判）	20 枚入り
		BP61GLLJ50（L 判）	50 枚入り
		BP61GLLJ100（L 判）	100 枚入り
マット紙	インクジェット紙（マット仕上げ）	BP60MA（A4）	25 枚入り

OHP フィルムは以下の推奨品をお使いください。
- Transparency 3M Transparency Film（型番：CG3410）

セットできる記録紙

記録紙をセットする場所は、「記録紙トレイ」と「スライドトレイ」の 2 種類のトレイがあります。

記録紙トレイ	スライドトレイ
主に、A4、B5 などの記録紙、写真用光沢はがき、封筒などをセットします。 ⇒ 25 ページ「記録紙トレイにセットする」 ⇒ 28 ページ「写真用光沢はがきをセットする場合」	主に、L 判光沢紙、はがき（普通紙）、はがき（インクジェット紙） をセットします。 ⇒ 27 ページ「スライドトレイにセットする」

注意

- 指定された記録紙でも、以下の状態の記録紙は使用できません。
  傷がついている記録紙、カールしている記録紙、シワのある記録紙、留め金のついた記録紙
  すでに印刷された記録紙（写真つきはがきを含む）
- よこ目用紙は、紙づまりや重送の原因になるため使用できません。
- 指定以外の記録紙は使用できません。誤って使用すると、故障や紙づまりの原因になります。封筒の場合は斜めに送り込まれたり、汚れたりします。
- ラベル用紙は使用できません。誤って使用すると、正しく印刷されなかったり、ラベルが内部に付着し、故障の原因となることがあります。
- 使用していない記録紙は袋に入れ、密封してください。湿気のある場所、直射日光の当たる場所には保管しないでください。
- 往復はがきには、「折ってあるタイプのもの」と「折り目はあるが折っていないタイプのもの」があります。「折ってあるタイプのもの」を使用すると往復はがきの後端に汚れなどが発生することがありますので、「折り目はあるが折っていないタイプのもの」をご使用ください。

記録紙トレイにセットできる記録紙

記録紙トレイには、以下の種類の記録紙をセットできます。

記録紙の種類	厚さ	記録紙トレイにセットできる枚数	用紙サイズ		
			コピー	デジカメプリント	プリンタ
普通紙	$64g/m^2$ ～ $120g/m^2$ (0.08mm～0.15mm)	100	A4、B5、A5	A4	A4、レター、エグゼクティブ、B5(JIS)、A5、A6
		50	―	―	リーガル
インクジェット紙	$64g/m^2$ ～ $200g/m^2$ (0.08mm～0.25mm)	20	A4、B5	A4	A4、レター、エグゼクティブ、B5(JIS)、A5、A6、リーガル、2L判 (*1)
光沢紙	$220g/m^2$ 以下 (0.25mm 以下)	20	A4、B5	A4、 2L判 (*1)	
OHP フィルム	0.13mm 以下	10	A4、B5	―	
封筒	$75g/m^2$ ～ $95g/m^2$	10	―	―	DL 封筒、COM-10、C5 封筒、モナーク、洋形 4 号封筒
ポストカード	0.28mm 以下	20	―	―	102mm × 152mm、
インデックスカード	$120g/m^2$ 以下 (0.15mm 以下)	30	―	―	127mm × 208mm
はがき 普通紙 / インクジェット紙	0.23mm 以下	30	100mm × 148mm、200mm × 148mm	―	100mm × 148mm、200mm × 148mm
はがき 写真用光沢紙	$220g/m^2$ 以下 (0.25mm 以下)	20	100mm × 148mm	100mm × 148mm	100mm × 148mm

(*1) 127mm × 178mm

注意

■ 記録紙トレイに L 判サイズの用紙をセットすることはできません。スライドトレイにセットしてください。
⇒ 27 ページ「スライドトレイにセットする」

スライドトレイにセットできる記録紙

スライドトレイには、以下の種類の記録紙をセットできます。L 判光沢紙や、はがき（普通紙・インクジェット紙）をスライドトレイにセットすると、記録紙トレイに入っている記録紙を入れ替えることなくセットできて、便利です。

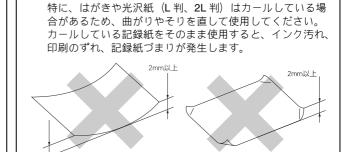
記録紙の種類		スライドトレイにセットできる枚数
L 判光沢紙		20
はがき	普通紙	20
	インクジェット紙	20

注意

■ L 判サイズの記録紙は、必ずスライドトレイにセットしてください。

■ 写真用光沢はがきは、必ず「写真用光沢はがきをセットする場合」をよくお読みになった後で、記録紙トレイにセットしてください。
⇒ 28 ページ「写真用光沢はがきをセットする場合」

カールしている記録紙について

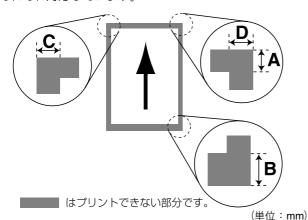
特に、はがきや光沢紙（L 判、2L 判）はカールしている場合があるため、曲がりやそりを直して使用してください。カールしている記録紙をそのまま使用すると、インク汚れ、印刷のずれ、記録紙づまりが発生します。

最大排紙枚数について

厚さ$80g/m^2$のA4記録紙の場合、最大50枚まで排紙できます。写真用光沢紙や OHP フィルムに印刷した場合は、インク汚れを防ぐため、排紙トレイから 1 枚ずつ取り出してください。

記録紙の印刷範囲

記録紙には印刷できない部分があります。以下の図と表に、印刷できない部分を示します。なお、図と表の A、B、C、D、はそれぞれ対応しています。

はプリントできない部分です。

（単位：mm）

記録紙	A	B	C	D
A4 エグゼクティブ 官製はがき レター・リーガル	3	3	3	3
洋形 4 号	12	24	3	3

※ 印刷できない部分の数値（A、B、C、D）は、概算値です。また、この数値はお使いの記録紙やプリンタドライバによっても変わることがあります。

上記の数値は、プリンタ機能でふちなし印刷を行っていない場合の数値です。ふちなし印刷を行っている場合、印刷できる範囲はお使いの OS やプリンタドライバによって異なります。

記録紙のセットのしかた

注意

- 光沢紙をセットするときは、印刷面に直接手を触れないようにしてください。
- ブラザー専用光沢紙（A4：BP61GLA）をセットするときは、用紙に同梱の使用説明書（厚紙）を記録紙トレイにセットしてからその上に光沢紙をセットしてください。
- インクジェット紙、光沢紙、OHP フィルムには表側と裏側があります。記録紙の取扱説明書をお読みください。
- 記録紙を強く押し込まないでください。用紙先端が傷ついたり、装置内に入り込んでしまうことがあります。
- 種類の異なる記録紙を一緒にセットしないでください。
- L 判サイズの記録紙は、必ずスライドトレイにセットしてください。
- 写真用光沢はがきは、必ず「写真用光沢はがきをセットする場合」をよくお読みになった後で、記録紙トレイにセットしてください。
⇒ 28 ページ「写真用光沢はがきをセットする場合」

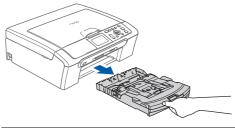
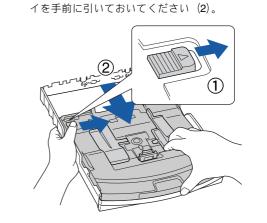
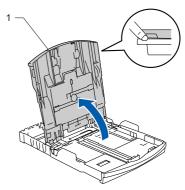
記録紙トレイにセットする

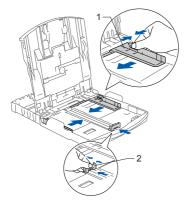
ここでは、A4 サイズの記録紙をセットする操作を例として説明します。

注意

- 写真用光沢はがきは、必ず「写真用光沢はがきをセットする場合」をよくお読みになった後で、記録紙トレイにセットしてください。
⇒ 28 ページ「写真用光沢はがきをセットする場合」

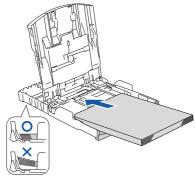
1 記録紙トレイを引き出す

スライドトレイが奥にセットされているときは、左手親指でリリースボタンを押し（1）、写真トレイを手前に引いておいてください（2）。

2 トレイカバー（1）を開く

記録紙ストッパーが開いている場合は、閉じてからトレイカバーを開いてください。

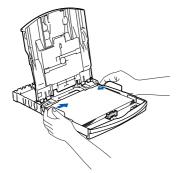
3 幅のガイド（1）と長さのガイド（2）をつまんで動かし、記録紙のサイズに合わせる

4 記録紙をさばく

紙づまりや給紙ミスがないように、記録紙をさばきます。記録紙がカールしていないことを確認してください。

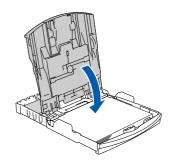
5 印刷したい面を下にして、記録紙の上端から先にセットする

記録紙の先端がコツンと当たるところまでセットします。強く押し込まないでください。

6 幅のガイドと長さのガイドを、記録紙サイズに合わせて調節する

両手で幅のガイドを寄せるように調節します。

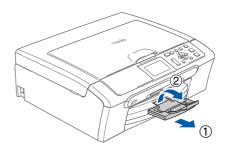
記録紙が記録紙トレイの中で平らになっていることを確認してください。また、幅と長さのガイドが記録紙に合っていることを確認してください。

注意

- トレイカバーが倒れて、指をはさまないようにご注意ください。
- トレイカバーが倒れないよう、平らな場所で行ってください。

7 トレイカバーを閉じる

8 記録紙トレイを元にもどす

記録紙トレイをゆっくりと確実に本製品に戻します。

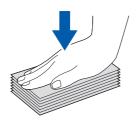
トレイを強く押し込むと、紙づまりの原因になります。力を入れて押し込まないでください。

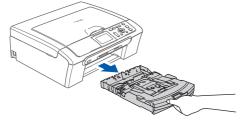
9 トレイに手をそえ、記録紙ストッパーを「カチッ」と音がするまで確実に引き出し（1）、フラップを上げる（2）

スライドトレイにセットする

はがき（普通紙・インクジェット紙）、L 判の記録紙は、スライドトレイにセットします。

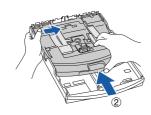
注意

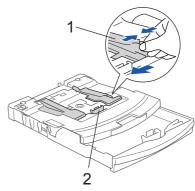
■ 写真用光沢はがきは、必ず「写真用光沢はがきをセットする場合」をよくお読みになった後で、記録紙トレイにセットしてください。
⇒ 28 ページ「写真用光沢はがきをセットする場合」

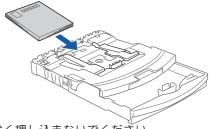
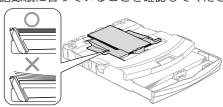
1 記録紙の端をそろえて、まっすぐにする

記録紙がそっているときは、対角線上の端を持ってゆっくり曲げ、そりを直します。

2 記録紙トレイを引き出す

3 左手親指でリリースボタンを押し（1）、スライドトレイを記録紙トレイの奥にセットする（2）

(1) リリースボタン（1）を押す

(2) リリースボタンを押したまま、スライドトレイを奥にずらす（2）

4 幅のガイド（1）と長さのガイド（2）を、記録紙サイズに合わせて調節する

幅のガイドは、両手で持って調節します。

5 印刷したい面を下にして、記録紙の下端から先に、図のようにセットする

はがきを印刷する場合は、上側（郵便番号欄）が記録紙トレイの奥になるようにセットしてください。

強く押し込まないでください。
記録紙がスライドトレイの中で平らになっていることを確認してください。また、幅と長さのガイドが記録紙に合っていることを確認してください。

6 記録紙トレイを元にもどす

記録紙トレイをゆっくりと確実に本製品に戻します。トレイを強く押し込むと、紙づまりの原因になります。力を入れて押し込まないでください。

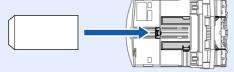
封筒をセットする場合

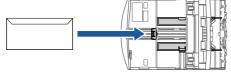
封筒は記録紙トレイにセットします。
⇒ 25 ページ「記録紙トレイにセットする」

注意

■ 封筒は、坪量 75g/m^2 ～ 95g/m^2 のものをお使いください。
■ 印刷時にパソコンのアプリケーション上で余白の設定が必要なことがあります。印刷する前に、同じ大きさの用紙などを使用して、試し印刷を行ってください。
■ 以下の封筒は使用できません。誤って使用すると、故障や紙づまりの原因になります。
・窓付き封筒・エンボス加工がされたもの
・留め金のついたもの
・内側に印刷がほどこされているもの
・ふたにのりが付いているもの

・二重封筒（ふたの部分が二重になった封筒）

■ 封筒のふたが下の図のようについている場合は、封筒を横長・横書きで使用してください。（縦長・縦書きでの印刷はできません。）このとき、ふたのない方向から給紙してください。

■ 封筒の厚みやサイズ、ふたの形状によっては、うまく給紙されない場合があります。

うまく印刷できない場合は、以下の内容をお試しください。
• 使用しているアプリケーションで、用紙サイズ、余白を調整してみてください。
• 横長封筒は、ふたを折りたたんだ状態でセットしてください。

• 縦長の封筒を給紙する場合、ふたのある方向から給紙すると、印刷面が汚れたり封筒が重なって給紙されたりすることがあります。

光沢紙をセットする場合

光沢紙は、紙を良くさばいてセットします。枚数が少ない場合など、光沢紙がうまく引き込まれないときは、光沢紙に付属している補助紙を敷き、その上に光沢紙をセットします。

注意

■ 補助紙を使っても光沢紙がうまく引き込まれないとき（光沢紙が 2 ～ 3 枚ずつ送られたりするとき）は、補助紙を外して光沢紙を 1 枚ずつセットしてください。

写真用光沢はがきをセットする場合

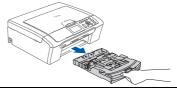
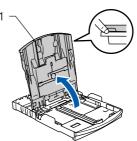
注意

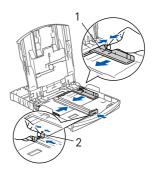
■ 写真用光沢はがきは、必ず下段の記録紙トレイにセットしてください。

準備するもの
・複数枚を印刷する場合：「光沢はがき印刷用下じき」

・1 枚ずつ印刷する場合：
補助紙 (写真用光沢はがきに同梱されている取扱説明書)

1 記録紙トレイを引き出す

スライドトレイが奥にセットされているときは、左手親指でリリースボタンを押し、スライドトレイを手前に引いておいてください。

2 トレイカバー（1）を開く

3 記録紙トレイに他の記録紙が入っている場合は、取り除く

4 幅のガイド（1）と長さのガイド（2）をつまんで動かし、はがきのサイズに合わせる

5 印刷したい面を下にして、はがきの上側（郵便番号欄）から先にセットする

A）複数枚を連続印刷する場合

「光沢はがき印刷用下じき」をセットして、その上に写真用光沢はがきを必要な枚数だけセットしてください。
写真用光沢はがきは一度に最大20枚までセットできますが、印刷枚数は、19枚に設定してください。

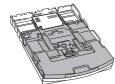
注意

- 最後の1枚は印刷できません。残った1枚は、「B）1枚ずつ印刷する場合」を参照して印刷してください。
- 「光沢はがき印刷用下じき」および、下じき上の最後の1枚は、印刷しないでください。故障の原因となります。
- 写真用光沢はがきをセットする際は、すべての写真用光沢はがきの方向、表裏がそろっていることを確認してください。

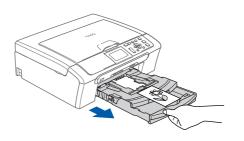
B）1枚ずつ印刷する場合

写真用光沢はがきに同梱されている取扱説明書を補助紙としてセットし、その上に写真用光沢はがきをセットしてください。
写真用光沢はがきが送られない場合は、記録紙トレイに写真用光沢はがきを1枚ずつセットして印刷してください。

6 写真用光沢はがきの先端がコツンと当たるところまで入れ、幅と長さのガイドを写真用光沢はがきに合わせて調節する

7 写真用光沢はがきが図の位置に入っていることを確認する

8 記録紙トレイを元に戻す

印刷した後、はがき、L判の記録紙を取り出す

はがきやL判サイズの記録紙など、小さなサイズの記録紙に印刷したときは、記録紙トレイを引き出して、印刷した記録紙を取り出してください。

記録紙の種類を設定する

［記録紙タイプ］

セットした記録紙の種類を本製品で設定します。
お買い上げ時は、【普通紙】に設定されています。

- コピーやフォトメディアキャプチャを行うときに、一時的に記録紙の種類を変更することもできます。
⇒36ページ「いろいろなコピー」
⇒56ページ「いろいろなプリント方法」
- パソコンから印刷するときは、パソコンで記録紙の種類を設定します。
⇒画面で見るマニュアル「プリンタ」

1 メニュー を押し、▽△ で【基本設定】を選び、OK を押す

2 ▽△ で【記録紙タイプ】を選び、OK を押す

3 ▽△ で記録紙の種類を選び、OK を押す

記録紙タイプは、【普通紙／インクジェット紙／ブラザー専用光沢紙／その他光沢紙／OHPフィルム】から選びます。

- 写真のような高画質な原稿を印刷するときは、【ブラザー専用光沢紙】または【その他光沢紙】を選ぶと、よりきれいに印刷できます。
- カラーやグラフなどを多く含むビジネス文書を印刷する時は、【インクジェット紙】を選ぶと、よりきれいに印刷できます。

4 停止/終了 を押す

設定を終了します。

記録紙のサイズを設定する

【記録紙サイズ】

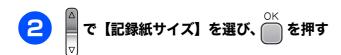
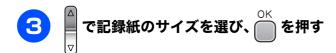
セットした記録紙のサイズを設定します。
お買い上げ時は【A4】に設定されています。

- コピーやフォトメディアキャプチャを行うときに、一時的に記録紙のサイズを変更することもできます。
⇒ 36 ページ「いろいろなコピー」
⇒ 56 ページ「いろいろなプリント方法」
- パソコンから印刷するときは、パソコンで記録紙のサイズを設定します。
⇒画面で見るマニュアル「プリンタ」

1 メニューを押し、▲▼で【基本設定】を選び、

OKを押す

2 ▲▼で【記録紙サイズ】を選び、OKを押す

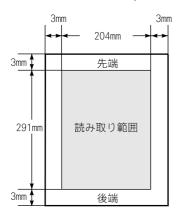
3 ▲▼で記録紙のサイズを選び、OKを押す

記録紙サイズは、【A4 ／ A5 ／ B5 ／ハガキ／ 2L 判／ L 判】 から選びます。

4 停止/終了を押す

設定を終了します。

原稿のセット

原稿の読み取り範囲

原稿台ガラスに、A4 サイズの原稿をセットしたときの最大読み取り範囲は下記のようになります。

スキャン時の読み取り範囲幅は、210mm です。

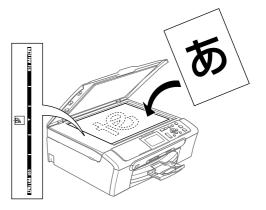
原稿をセットする

原稿台ガラスの原稿ガイドに合わせて、原稿をセットします。原稿台には、最大重量 2kg までの原稿をセットできます。

注意

■ インクやのり、修正液などが乾いていない原稿は、完全に乾いてからセットしてください。

1 原稿台カバーを持ち上げる

2 原稿ガイドの「▶」マークに原稿上端の中央を合わせ、原稿の表面を下にしてセットする

3 原稿台カバーを閉じる

本などの厚みのある原稿のときは、上から軽く押さえてください。

注意

■ 原稿台カバーは必ず閉じてください。開いたままコピーすると、画像が黒くなることがあります。

■ 原稿台カバーを閉じるときは、静かに閉じてください。また、強く押さえないでください。

画面の設定を変更する

お好みで設定してください

本製品の液晶ディスプレイの設定を変更します。

1 メニュー を押し、▲▼ で【基本設定】を選び、OK を押す

2 ▲▼ で【画面の設定】を選び、OK を押す

3 ▲▼ で設定したい項目を選び、OK を押す

① **画面のコントラスト**

液晶ディスプレイの見やすさ（コントラスト）を調整します。

② **画面の明るさ**

液晶ディスプレイの明るさを調整します。

③ **照明ダウンタイマー**

液晶ディスプレイのバックライトを暗くするまでの時間を設定します。（暗くなっても画面の表示は確認できます。）

④ **照明オフタイマー**

液晶ディスプレイのバックライトを消灯するまでの時間を設定します。（消灯すると、画面の表示が確認できなくなります。）バックライト分の電力が節約できます。

4 で設定を選び、 OK を押す

- 画面のコントラスト
  【薄く／標準／濃く】
- 画面の明るさ
  【明るく／暗く】
- 照明ダウンタイマー
  【切／ 10 秒／ 20 秒／ 30 秒】
- 照明オフタイマー
  【切／ 1 分／ 2 分／ 3 分／ 5 分／ 10 分／ 30 分】

5 停止/終了 を押す

設定を終了します。

第 2 章

コピー

基本

応用

コピーに関するご注意

基本

コピーを行うときは、以下の点にご注意ください。

● 法律で禁止されているもの（絶対にコピーしないでください）
- 紙幣、貨幣、政府発行有価証券、国債証券、地方証券
- 外国で流通する紙幣、貨幣、証券類
- 未使用の郵便切手や官製はがき
- 政府発行の印紙、および酒税法や物品税法で規定されている証券類

● 著作権のあるもの
- 著作権の目的となっている著作物を、個人的に限られた範囲内で使用する以外の目的でコピーすることは、禁止されています。

● その他注意を要するもの
- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手）、定期券、回数券
- 政府発行のパスポート、公共事業や民間団体の免許証、身分証明書、通行券、食券などの切符類など

● 記録紙について
- しわ、折れのある紙、湿っている紙、一度記録した紙の裏などは使用しないでください。
- 記録紙の保管は、直射日光、高温、高湿を避けてください。
- コピーをする場合（特にカラーの場合）は、記録紙の選択が品質に大きな影響を与えます。推奨紙をお使いください。

● 原稿について
- インクやのり、修正液などが付いている原稿は、完全に乾いてからセットしてください。スキャナ (読み取り部) が汚れて印字品質が悪くなることがあります。

● スキャナ (読み取り部) について
- スキャナ (読み取り部) は常にきれいにしておいてください。汚れているときれいにコピーすることができません。
⇒ 65 ページ「スキャナ (読み取り部) を清掃する」

原稿の読み取り範囲について
⇒ 31 ページ「原稿の読み取り範囲」

コピーする

カラーまたはモノクロでコピーします。

注意

■ コピーを途中で中止する場合は、停止/終了 を押してください。

スキャナ（読み取り部）はきれいにしておきましょう。汚れているときれいなコピーができません。
スキャナ（読み取り部）のお手入れ方法について ⇒ 65 ページ「スキャナ（読み取り部）を清掃する」

1 部コピーする

［コピー］

1 枚の原稿をモノクロまたはカラーでコピーします。

1 原稿をセットする

⇒ 31 ページ「原稿をセットする」

2 液晶ディスプレイで設定を確認する

画質や記録紙サイズなど、一時的に設定を変更することもできます。
⇒ 36 ページ「設定を変えてコピーするには」

3 モノクロでコピーするときは モノクロ を、カラーでコピーするときは カラー を押す

原稿がコピーされます。

複数部コピーする

1 ～ 99 部までコピーする枚数を指定してコピーします。

1 原稿をセットする

⇒ 31 ページ「原稿をセットする」

2 枚数 で部数を入力する

部数は 1 ～ 99 部まで設定できます。

3 モノクロでコピーするときは モノクロ を、カラーでコピーするときは カラー を押す

原稿がコピーされます。

いろいろなコピー

応用

設定を変えてコピーするには

待ち受け画面で、コピーの設定を変更できます。ここで変更した内容は、コピー後に元に戻ります。

(1) コピー画質

コピーの画質を設定します。設定を保持することもできます。⇒ 37 ページ「変更した設定を保持する」

- 【高速】
  速くコピーしたい場合に選びます。
- 【標準】
  通常のコピーを行う場合に選びます。
- 【高画質】
  写真やイラストなどをよりきれいにコピーする場合に選びます。

※ 1 部コピーと複数コピーでは、画質が異なることがあります。

(2) 拡大／縮小

倍率を変更してコピーします。

- 【40% A4 ⇒ L 版】
- 【46% A4 ⇒ハガキ】
- 【69% A4 ⇒ A5】
- 【86% A4 ⇒ B5 】
- 【100% 等倍】
- 【113% L 判⇒ハガキ】 *1
- 【115% B5 ⇒ A4 】
- 【142% A5 ⇒ A4 】
- 【204% ハガキ⇒ A4】
- 【240% L 判⇒ A4】
- 【カスタム （25-400%）】 *2

*1 L 判タテ向きの写真（124mm × 89mm）をハガキにフィットさせます。

*2

で直接倍率を入力します。

(3) 記録紙タイプ

使用する記録紙に合わせて、記録紙タイプを設定します。
設定を保持することもできます。⇒ 37 ページ「変更した設定を保持する」
【普通紙／インクジェット紙／ブラザー専用光沢紙／その他光沢紙／ OHP フィルム】

(4) 記録紙サイズ

使用する記録紙に合わせて、記録紙サイズを設定します。
【A4 ／ A5 ／ B5 ／ハガキ ／ 2L 判 ／ L 判】

(5) 明るさ

コピーの明るさを調整します。５段階の調整ができます。△を押すと明るくなり、▽を押すと暗くなります。
設定を保持することもできます。

(6) コントラスト

コピーのコントラストを調整します。５段階の調整ができます。△を押すとコントラストが強くなり、▽を押すとコントラストが弱くなります。設定を保持することもできます。

(7) カラー調整（レッド・グリーン・ブルー）

色バランスの設定を調整します。設定を保持することもできます。

(1) **で【レッド】【グリーン】【ブルー】のいずれかを選び、OK を押す**

(2) **でレベルを調整し、OK を押す**

レッド、グリーン、ブルーの各色ごとに、５段階の調整ができます。
△を押すと色味が増し、▽を押すと色味が減少します。

(3) **他の色の調整も行う場合は手順 1、2 をくり返す**

(4) **調整が終わったら、で【一覧へもどる】を選び、OK を押す**

◆ コピー設定画面に戻ります。

(8) レイアウトコピー

２枚または４枚の原稿を１枚の記録紙に割り付けてコピーしたり、原稿をポスターサイズに拡大してコピーしたりできます。
⇒ 39 ページ「2 in 1 コピー /4 in 1 コピー / ポスターコピーする」

変更した設定を保持する

(1) **待ち受け画面で、初期値にしたい設定に変更する**

保持できる設定は以下のとおりです。
- コピー画質
- 記録紙タイプ
- 明るさ
- コントラスト
- カラー調整

(2) **で【設定を保持する】を選び、OK を押す**

◆【設定を保持しますか？／はい ⇒⊞を押してください／いいえ ⇒⊟を押してください】と表示されます。

(3) **+ を押す**

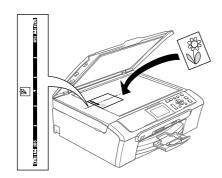
◆ 変更した設定が初期値として登録されます。
※ 初期値をお買い上げ時の状態に戻すには【設定をリセットする】を選びます。

例）L 判の写真を写真用光沢はがきにコピーする

L 判の写真を、写真用光沢はがきにコピーする手順を例にして説明します。

1 記録紙トレイに写真用光沢はがきをセットする

⇒ 28 ページ「写真用光沢はがきをセットする場合」

2 原稿台カバーを持ち上げ、原稿ガイドに合わせて、コピーしたい写真面が下になるようにセットする

3 原稿台カバーを閉じる

1）コピー画質を設定する

4 △▽で【コピー画質】を選び、OK を押す

5 △▽で【高画質】を選び、OK を押す

コピー設定画面に戻ります。

2）拡大・縮小率を設定する

6 △▽で【拡大／縮小】を選び、OK を押す

7 △▽で【113%L 判⇒ハガキ】を選び、OK を押す

コピー設定画面に戻ります。

3）記録紙タイプを設定する

8 △▽で【記録紙タイプ】を選び、OK を押す

9 △▽で【その他光沢紙】を選び、OK を押す

ブラザー専用紙をお使いの場合は、【ブラザー専用光沢紙】を選びます。

コピー設定画面に戻ります。

4）記録紙サイズを設定する

10 △▽で【記録紙サイズ】を選び、OK を押す

11 △▽で【ハガキ】を選び、OK を押す

コピー設定画面に戻ります。

12 カラー を押す

写真用光沢はがきにコピーされます。

2 in 1 コピー /4 in 1 コピー / ポスターコピーする

［レイアウトコピー］

2 枚、または 4 枚の原稿を 1 枚の記録紙に割り付けてコピーしたり、原稿をポスターサイズに拡大してコピーしたりできます。

注意

■ レイアウトコピーでは、記録紙サイズを【A4】に設定してください。

1 原稿をセットする

⇒ 31 ページ「原稿をセットする」

2 複数部コピーするときは、[枚数 +/−] で部数を入力する

部数は 1 ～ 99 部まで設定できます。

※ この設定は、2 in 1、4 in 1 のモノクロコピーのみ有効です。

3 [▲/▼] で【レイアウト コピー】を選び、[OK] を押す

4 [▲/▼] でレイアウトを選び、[OK] を押す

レイアウトは【オフ（1 in 1）／ 2 in 1（タテ長）／ 2 in 1（ヨコ長）／ 4 in 1（タテ長）／ 4 in 1（ヨコ長）／ポスター（3X3）】から選びます。

<原稿のセットのしかた>

※ A4 サイズの原稿を使った場合のイメージです

- 2 in 1（タテ長）

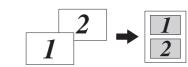
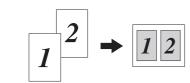
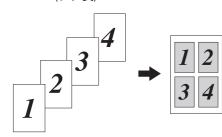
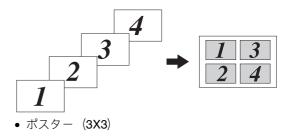
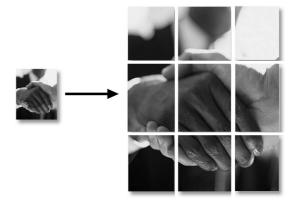
- 2 in 1（ヨコ長）

- 4 in 1（タテ長）

- 4 in 1（ヨコ長）

- ポスター（3X3）

ポスターコピーは、原稿をポスターサイズに拡大し、9 枚の記録紙に分割してコピーします。ポスターコピーをする場合は、あらかじめ記録紙トレイに記録紙を 9 枚以上セットしてください。

5 モノクロでコピーするときは [モノクロ] を、カラーでコピーするときは [カラー] を押す

【オフ】または【ポスター】を選んだときは、コピーが開始されます。

【2 in 1】または【4 in 1】を選んだときは、原稿の読み取りが開始され、【次の原稿はありますか?／はい ⇒ [+] を押してください／いいえ ⇒ [−] を押してください】と表示されます。

6 [+] を押す

❼ 次の原稿をセットし、OK を押す

コピーするすべての原稿に対して、手順❻、❼を繰り返し行います。

❽ すべての原稿を読み取ったら、 を押してコピーを終了する

第３章

フォトメディアキャプチャ

デジカメプリント

PictBridge

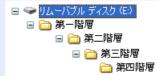
スキャン TO メディア

写真を印刷する前に

デジカメプリント

デジタルカメラで撮影した写真が保存されているメモリーカードや USB フラッシュメモリーなどのメディアを、本製品のカードスロットまたは USB フラッシュメモリー差し込み口に差し込んで写真を印刷します。パソコンがなくてもデジタルカメラの写真を印刷できます。

注意

- L 判サイズの記録紙は、必ず「スライドトレイ」にセットしてください。⇒ 27 ページ「スライドトレイにセットする」
- 写真用光沢はがきは、必ず「記録紙トレイ」にセットしてください。⇒ 25 ページ「記録紙トレイにセットする」
- メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーは正しくフォーマットされたものをお使いください。
- 画像データのフォーマットは「JPEG」形式をお使いください。(プログレッシブ JPEG、TIFF、その他の形式の画像データには対応していません。)
- 拡張子が「jpeg」「jpe」のファイルは認識しません。拡張子を「jpg」に変えてください。
- 日本語のファイル名が付けられたデータは、インデックスプリント（⇒ 46 ページ「インデックスプリントを印刷する」）を行うと、ファイル名が正しく表示されません。画像データのファイル名を英数字に変えてください。
- メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内の画像データは、4 階層までしか認識されません。メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーにパソコン上から画像データを書き込んだ場合、5 階層以上のフォルダに保存しないでください。

- メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内の画像データは、フォルダとファイルを合わせて 999 個まで認識します。
- フォトメディアキャプチャとパソコンからのメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーの操作は同時にできません。必ず、どちらかの作業が終わってから操作してください。
- Macintosh® の場合、デスクトップにメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーのアイコンが表示されているときは、フォトメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーキャプチャが使用できません。デスクトップのメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーアイコンをゴミ箱に移動したあと、フォトメディアキャプチャをお使いください。

使用できるメモリーカードまたは USB フラッシュメモリー

本製品では、下記のメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを使用できます。

- コンパクトフラッシュ®
  (TYPE1、最大 8GB)

- xD-Picture Card™
  (最大 512MB)
  TypeM ／ TypeH
  (最大 2GB)

- マルチメディアカード™
  (最大 2GB)

- メモリースティック®（最大 128MB）
  メモリースティック Pro™（最大 8GB）

- SD メモリーカード™
  (最大 2GB)
  SDHC メモリーカード™
  (最大 8GB)

- USB　フラッシュメモリー
  (最大 8GB)

※ メモリースティック　デュオ、メモリースティック PRO デュオも使用できます。
※ メモリースティック デュオ 、メモリースティック PRO デュオを本製品にセットするときは、アダプターが必要です。

※ miniSD カード /microSD カードを本製品にセットするときは、アダプターが必要です。
※ 著作権保護機能には対応していません。

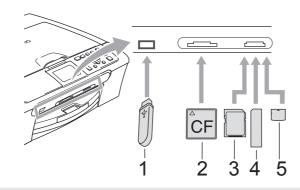
注意

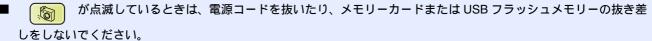
- スマートメディア、マイクロドライブには対応していません。

メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットする

1 本製品の USB フラッシュメモリー差し込み口またはカードスロットに メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを差し込む

メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーは、正しい差し込み口またはカードスロットにしっかりと差し込んでください。

①USB フラッシュメモリー
②コンパクトフラッシュ®
③SD- メモリーカード™、マルチメディアカード™
④メモリースティック®、メモリースティック Pro™
⑤xD-Picture Card™

デジカメプリント が点灯します。

注意

- デジカメプリント が点滅しているときは、電源コードを抜いたり、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーの抜き差しをしないでください。
  データやメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを壊す恐れがあります。
- 差し込み口またはカードスロットには、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー以外のものを差し込まないでください。内部を壊す恐れがあります。
- コンパクトフラッシュ®はメーカーによって印刷表記が異なります。差し込む前に表裏をご確認ください。
- 2 つのメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを同時に挿入しても、最初に挿入したメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーしか認識しません。

メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーのアクセス状況

デジカメプリント の表示で、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーのアクセス状況がわかります。

状態	説明
点灯	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーが正しく差し込まれています。このときは、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを取り出すことができます。
点滅	読み取り、または書き込みが行われています。このときはメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーにさわらないでください。

状態	説明
消灯	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーが差し込まれていません。または、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーが正しく差し込まれていないため、本製品に認識されていません。

メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーが認識されないときは、記録した機器に戻して確認してください。

メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを取り出すときは

が点滅していないことを確認して、そのまま引き抜きます。
パソコンに接続しているときは、必ず、パソコン上でメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーへのアクセスを終了してから、デジカメプリント が点滅していないことを確認して、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを引き抜いてください。

パソコンからメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーにアクセスする

本製品の差し込み口またはカードスロットにセットしたメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーは、接続しているパソコンからもアクセスできます。
詳しくは、「画面で見るマニュアル」をご覧ください。

写真を見る・プリントする

デジタルカメラで撮影した写真が保存されているメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを本製品の USB フラッシュメモリー差し込み口またはカードスロットに差し込んで写真をプリントします。

注意

■ 撮影年月日の印刷機能はありません。

メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーの写真を見る・プリントする

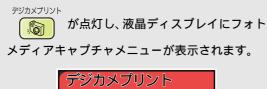
[写真プリント]

メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーの写真を液晶ディスプレイで確認・プリントできます。

1 本製品の USB フラッシュメモリー差し込み口またはカードスロットに メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを差し込む

⇒ 43 ページ「メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットする」

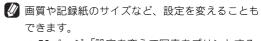
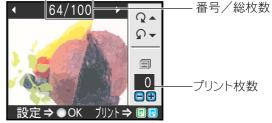
が点灯し、液晶ディスプレイにフォトメディアキャプチャメニューが表示されます。

2 で【写真プリント】を選び、OK を押す

メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内の写真が表示されます。

写真のファイルサイズによっては、表示されるまでに時間がかかる場合があります。

△を押すと、右方向に、▽を押すと左方向に 90° ずつ回転します。

写真を印刷する場合⇒ 3 へ

3 ◁ または ▷ で印刷したい写真を選ぶ

4 枚数 でプリント枚数を設定する

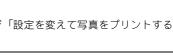
5 手順 3 ～ 4 をくり返して、プリントしたい写真をすべて選ぶ

6 OK を押す

7 液晶ディスプレイでプリントの設定を確認する

画質や記録紙のサイズなど、設定を変えることもできます。
⇒ 56 ページ「設定を変えて写真をプリントするには」

8 モノクロ または カラー を押す

写真が印刷されます。

DPOF を使用する場合

DPOF（デジタルプリントオーダーフォーマット）を利用して、プリントする写真や枚数を指定している場合、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットすると、【DPOF で印刷しますか？／はい ⇒⊞を押してください／いいえ ⇒⊟を押してください】というメッセージが表示されます。
DPOF でプリントする場合は、以下の手順で操作してください。

(1) ＋ を押す

◆ デジカメプリントの設定画面が表示されます。

(2) △▽ で【記録紙サイズ】を選び、OK を押す

◆【記録紙サイズ】の設定値が表示されます。

(3) △▽ で記録紙のサイズを選び、OK を押す

◆ 他の設定を変更することもできます。ただし、【プリント画質】は DPOF で設定されているため、ここでは変更できません。

(4) モノクロ または カラー を押す

◆ DPOFで指定したとおりに写真がプリントされます。

※ DPOF（デジタルプリントオーダーフォーマット）とは、デジタルカメラの記録フォーマットの一つで、撮影した画像のプリントに関する規格です。印刷する写真の選択や印刷枚数の指定をデジタルカメラ側で行えます。DPOF を使用すると、印刷したい写真や枚数を本製品側で指定する必要がありません。

インデックスプリントを印刷する

［インデックスプリント］

メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーに保存されている画像データを、一覧にして印刷（インデックスプリント）できます。
A4 サイズの記録紙 1 ページ内に最大 30 の画像が印刷されます。

注意

■ インデックスプリントは、カラーでしか印刷できません。

1 メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットして、デジカメプリント を押す

フォトメディアキャプチャメニューが表示されます。

2 △▽ で【インデックスプリント】を選び、OK を押す

記録紙タイプとサイズのメニューが表示されます。

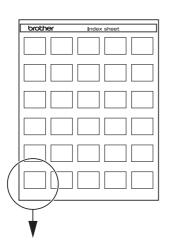
3 △▽ で【記録紙タイプ】を選び、OK を押す

4 △▽ で記録紙のタイプを選び、OK を押す

記録紙のタイプは、【普通紙】【インクジェット紙】【ブラザー専用光沢紙】【その他光沢紙】から選びます。

5 カラー を押す

インデックスプリントが印刷されます。
インデックスプリント終了後は、手順 2 の画面に戻ります。

- デジタルカメラでつけた名称やパソコンでのファイル名が半角英数字 8 文字以内の場合は、ファイル名が認識されます。ファイル名が認識されない場合は、順番に、1、2、3 のように番号が割り振られます。
- インデックス（サムネール）で一度に印刷できるのは 999 画像までです。それ以上の画像が保存されていても無視されます。
- インデックスプリントでは、記録紙タイプ以外の設定（明るさやコントラストなど）は固定です。
- 印刷できる画像は JPEG ファイル形式（＊ .jpg）だけです。

NO. 1　　2008 . 01. 01
DEI.JPG　　100KB

番号を指定して写真をプリントする

［番号指定プリント］

インデックスプリントに表示されている番号で、プリントする写真を指定できます。

1　メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットして、 **を押す**

フォトメディアキャプチャメニューが表示されます。

2　▲▼で【番号指定プリント】を選び、

OK を押す

3　▲▼でプリントしたい写真の番号を入力し、OK を押す

例 1）9 番をプリントしたい場合

▲▼で「9」を選び、OK を押す。

例 2）18 番をプリントしたい場合

▲▼で「1」を選び、▷を押して桁を変える。

▲▼で「8」を選び、OK を押す。

- 入力できる文字は、区切り記号も含めて 12 文字までです。

4 手順 3 をくり返して、プリントしたい写真番号をすべて入力し、OK を押す

9、18 のように、複数の番号を続けて指定できます。

画質や記録紙サイズなど、設定を変えることもできます。
⇒ 56 ページ「設定を変えて写真をプリントするには」

5 枚数 で各写真のプリント枚数を入力する

6 モノクロ または カラー を押す

指定した番号の写真がプリントされます。

色や明るさを補正してプリントする

［色調整プリント］

写真をプリントする際に、色や明るさを補正して美しくプリントすることができます。

人物と風景を美しくプリントする［自動色補正］

人物も風景も美しく印刷したいときに使用します。

1 メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットして、デジカメプリント を押す

フォトキャプチャメニューが表示されます。

2 で【色調整プリント】を選び、OK を押す

3 または で、印刷したい写真を選び、OK を押す

4 で【自動色補正】を選び、OK を押す

補正後の写真が表示されます。

画面下に「赤目補正」と表示されたら、△ で赤目補正を行ってください。
⇒ 50 ページ「赤目を修正する［赤目補正］」

インク を押すと拡大表示されます。もう一度押すと、元に戻ります。

5 枚数 でプリント枚数を入力し、OK を押す

6 液晶ディスプレイで設定を確認する

プリント枚数

画質や記録紙サイズなど、設定を変えることもできます。
⇒ 56 ページ「設定を変えて写真をプリントするには」

7 カラー を押す

選択した写真がプリントされます。

肌を美しくプリントする［肌色明るさ補正］

人物の肌を美しく印刷したいときに使用します。

1 メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットして、デジカメプリント を押す

フォトキャプチャメニューが表示されます。

2 ▲▼ で【色調整プリント】を選び、OK を押す

3 ◀または▶で、印刷したい写真を選び、OK を押す

4 ▲▼ で【肌色あかるさ補正】を選び、OK を押す

補正後の写真が表示されます。

このとき ▲▼ で、補正量を 3 段階で調節できます。補正が終了したら OK を押してください。

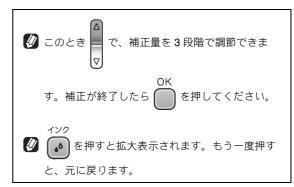
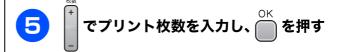
インク を押すと拡大表示されます。もう一度押すと、元に戻ります。

5 枚数 +− でプリント枚数を入力し、OK を押す

6 液晶ディスプレイで設定を確認する

プリント枚数

画質や記録紙サイズなど、設定を変えることもできます。
⇒ 56 ページ「設定を変えて写真をプリントするには」

7 カラー を押す

選択した写真がプリントされます。

風景を美しくプリントする［色あざやか補正］

風景を美しく印刷したいときに使用します。

1 メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットして、デジカメプリント を押す

フォトキャプチャメニューが表示されます。

2 ▲▼ で【色調整プリント】を選び、OK を押す

3 ◁または▷で、印刷したい写真を選び、OK を押す

4 △▽で【色あざやか補正】を選び、OK を押す

補正後の写真が表示されます。

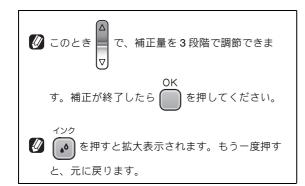
このとき △▽ で、補正量を 3 段階で調節できます。補正が終了したら OK を押してください。

インク を押すと拡大表示されます。もう一度押すと、元に戻ります。

5 枚数 ＋－ でプリント枚数を入力し、OK を押す

6 液晶ディスプレイで設定を確認する

画質や記録紙サイズなど、設定を変えることもできます。
⇒ 56 ページ「設定を変えて写真をプリントするには」

7 カラー を押す

選択した写真がプリントされます。

赤目を修正する［赤目補正］

フラッシュ撮影時の赤目を修正して印刷できます。

赤目補正は付属のソフトウェア「FaceFilter Studio」でも行うことができます。パソコンに保存されている写真の赤目を修正するときは「FaceFilter Studio」を使用してください。
⇒画面で見るマニュアル「FaceFilter Studio で写真を印刷する」

フラッシュ撮影時の条件によっては、赤目補正ができないことがあります。

1 メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットして、デジカメプリント を押す

フォトキャプチャメニューが表示されます。

2 △▽で【色調整プリント】を選び、OK を押す

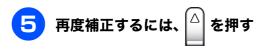
3 ◁または▷で、赤目を補正して印刷したい写真を選び、OK を押す

4 △▽で【赤目補正】を選び、OK を押す

■補正できたとき
補正後の写真が表示され、顔が赤枠で囲まれます。

インク を押すと拡大表示されます。もう一度押すと、元に戻ります。

■補正できなかったとき
「赤目を検出できません」と表示されます。

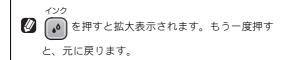
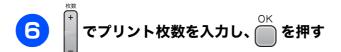
5 再度補正するには、[△]を押す

■補正できたとき
補正後の写真が表示され、目が赤枠で囲まれます。

インク[ボタン]を押すと拡大表示されます。もう一度押すと、元に戻ります。

■補正できなかったとき
「赤目を検出できません」と表示されます。

6 枚数[＋/－]でプリント枚数を入力し、OK[ボタン]を押す

7 液晶ディスプレイで設定を確認する

画質や記録紙サイズなど、設定を変えることもできます。
⇒ 56 ページ「設定を変えて写真をプリントするには」

8 カラー[ボタン]を押す

赤目補正した写真がプリントされます。

モノクロでプリントする［モノクロ］

写真をモノクロで印刷します。

モノクロ[ボタン]ボタンを押してモノクロ印刷するのと違って、あらかじめ液晶ディスプレイでモノクロの状態を確認できます。

1 メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットして、デジカメプリント[ボタン]を押す

フォトキャプチャメニューが表示されます。

2 [△/▽]で【色調整プリント】を選び、OK[ボタン]を押す

3 [◁]または[▷]で、印刷したい写真を選び、OK[ボタン]を押す

4 [△/▽]で【モノクロ】を選び、OK[ボタン]を押す

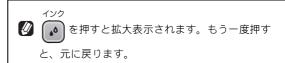
モノクロに補正された写真が表示されます。

インク[ボタン]を押すと拡大表示されます。もう一度押すと、元に戻ります。

5 枚数[＋/－]でプリント枚数を入力し、OK[ボタン]を押す

6 液晶ディスプレイで設定を確認する

画質や記録紙サイズなど、設定を変えることもできます。
⇒ 56 ページ「設定を変えて写真をプリントするには」

7 モノクロ **または** カラー **を押す**

選択した写真がモノクロプリントされます。

セピア色でプリントする［セピア］

写真をセピア色で印刷します。

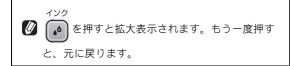
1 メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットして、 デジカメプリント を押す

フォトキャプチャメニューが表示されます。

2 で【色調整プリント】を選び、OK を押す

3 または で、印刷したい写真を選び、OK を押す

4 で【セピア】を選び、OK を押す

セピア色にに補正された写真が表示されます。

インク を押すと拡大表示されます。もう一度押すと、元に戻ります。

5 枚数 でプリント枚数を入力し、OK を押す

6 液晶ディスプレイで設定を確認する

画質や記録紙サイズなど、設定を変えることもできます。
⇒ 56 ページ「設定を変えて写真をプリントするには」

7 カラー **を押す**

選択した写真がセピア色でプリントされます。

撮影した日付で写真を探す

[日付から検索]

撮影した日付で、プリントする写真を指定できます。

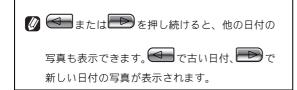
1 メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットして、デジカメプリント を押す

フォトメディアキャプチャメニューが表示されます。

2 で【日付から検索】を選び、OK を押す

撮影日と撮影枚数の一覧が表示されます。

3 で日付を選び、OK を押す

4 または で、印刷したい写真を選ぶ

5 枚数 でプリント枚数を入力する

6 手順 4、5 をくり返して、印刷したい写真をすべて選び、枚数を指定する

7 OK を押す

8 液晶ディスプレイで設定を確認する

画質や記録紙サイズなど、設定を変えることもできます。
⇒ 56 ページ「設定を変えて写真をプリントするには」

9 モノクロ または カラー を押す

選択した写真が印刷されます。

メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリー内の写真をすべて印刷する

［すべてプリント］

メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーの写真をすべて印刷するときは、以下の手順で行います。

1 メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットして、デジカメプリント を押す

フォトメディアキャプチャメニューが表示されます。

2 ▲▼で【すべてプリント】を選び、OK を押す

3 液晶ディスプレイで設定を確認する

画質や記録紙サイズなど、設定を変えることもできます。
⇒ 56 ページ「設定を変えて写真をプリントするには」

4 枚数＋－でプリント枚数を入力する

5 モノクロ または カラー を押す

メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内のすべての写真がプリントされます。

メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内の写真を次々に表示する

［スライドショー］

メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内の写真を液晶ディスプレイに次々に表示することができます。このとき、必要な写真を選んで印刷することもできます。

1 メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットして、デジカメプリント を押す

フォトメディアキャプチャメニューが表示されます。

2 ▲▼で【スライドショー】を選び、OK を押す

スライドショーが始まります。

3 終了するには 停止/終了 を押す

スライドショーが終了します。

スライドショーの途中で写真を印刷する

1 印刷したい写真が表示されている間に OK を押す

2 枚数＋－でプリント枚数を入力し、OK を押す

3 液晶ディスプレイで設定を確認する

画質や記録紙サイズなど、設定を変えることもできます。
⇒ 56 ページ「設定を変えて写真をプリントするには」

4 モノクロ または カラー を押す

選択した写真が印刷されます。

画像の一部を印刷する

トリミング

写真の中から必要な部分だけを切り出して印刷することができます。写真を回転させることもできます。

写真のサイズが非常に小さい場合（縦横それぞれ 240 ピクセル未満）や縦横比が非常に大きい場合は、トリミングできないことがあります。

1 メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットして、デジカメプリント を押す

フォトメディアキャプチャメニューが表示されます。

2 ▲▼で【トリミング】を選び、OK を押す

3 ◀または▶でトリミングしたい写真を選び、OK を押す

トリミングの範囲を示す赤枠が表示されます。この枠内が印刷されます。

4 枚数 ＋－で枠のサイズを選ぶ

＋で拡大、－で縮小します。

5 ▲▼、あるいは◀または▶で枠の位置を選ぶ

6 必要に応じて インク で枠を回転させる

押すたびに 90° ずつ時計回りに回転します。

7 OK を押す

8 枚数 ＋－でプリント枚数を入力し、OK を押す

9 液晶ディスプレイで設定を確認する

画質や記録紙サイズなど、設定を変えることもできます。
⇒ 56 ページ「設定を変えて写真をプリントするには」

10 モノクロ または カラー を押す

トリミングした写真が印刷されます。

いろいろなプリント方法

設定を変えて写真をプリントするには

フォトメディアキャプチャの設定画面で、写真をプリントする際の設定を変更できます。

(1) プリント画質

写真をプリントする際の画質を設定します。

- 【標準】
  速くプリントする場合に選びます。
- 【きれい】
  写真をよりきれいにプリントする場合に選びます。

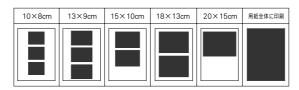
(2) 記録紙タイプ

プリントする記録紙の種類を選びます。
【普通紙／インクジェット紙／ブラザー専用光沢紙／その他光沢紙】

(3) 記録紙サイズ

プリントする記録紙のサイズを選びます。
【L 判タテ／ 2L 判タテ／ハガキタテ／ A4】
【A4】を選んだ場合は、レイアウトを以下の設定から選びます。

(4) 明るさ（色調整プリントの場合は表示されません）

写真をプリントする際の明るさを調整します。5 段階の調整ができます。△を押すと明るくなり、▽を押すと暗くなります。

(5) コントラスト（色調整プリントの場合は表示されません）

写真をプリントする際のコントラストを調整します。 5 段階の調整ができます。△を押すとコントラストが強くなり、▽を押すとコントラストが弱くなります。

(6) 画質強調（色調整プリントの場合は表示されません）

(1) ▷ で【する】を選ぶ

(2) △▽ で設定する項目を選び、OK を押す

項目は以下の 3 つから選びます。

- 【ホワイトバランス】
  画像の白色部分の色合いを基準に、全体の色合いを調整します。色合いを調整することで、より自然に近い色合いに印刷できます。
- 【シャープネス】
  画像の輪郭部分のシャープさを調整して、はっきりした画像に調整できます。
- 【カラー調整】
  画像のカラー全体の濃度（色の濃さ）を調整し、画像全体をくっきりさせることができます。

(3) △▽ でレベルを調整し、OK を押す

手順 2、3 をくり返して、3 つの項目を調整します。

(4) 調整が終わったら、△▽ で【一覧へもどる】を選び、OK を押す

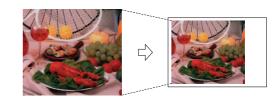
◆ フォトメディアキャプチャの設定画面に戻ります。

※ 画質強調は、画素数の少ないデジタルカメラの画像データに対して有効に働きます。
メガピクセル・クラスのカメラで撮影した写真は、そのまま印刷してください。
なお、画素数の多い画像データに画質強調を行うと、処理に数十分以上かかる場合があります。

(7) 画像トリミング

プリント領域いっぱいに写真がプリントされるように、収まらない部分を切り取ります。

- 【する】
  横長の画像の場合は、縦のプリント領域に合わせて、縦長の画像の場合は、横のプリント領域に合わせてプリントします。収まりきらない部分は、切り取られます。

- 【しない】
  画像データを切り取らずに、プリント領域に収まるようにプリントします。

(8) ふちなし印刷

プリント領域いっぱいに写真をプリントします。【する】または【しない】を選びます。

変更した設定を保持する

設定を変更した後で、【設定を保持する】を選び、OK を押します。【設定を保持しますか？／はい ⇒⊞を押してください／いいえ ⇒⊟を押してください】と表示されるので ＋ を押すと、現在の設定が初期値として登録されます。

初期値をお買い上げ時の状態に戻すには【設定をリセットする】を選びます。

例）L 判、2L 判、はがきに写真を印刷する

写真を L 判サイズやはがきサイズの記録紙に印刷する手順を説明します。

1 記録紙をセットする

⇒ 25 ページ「記録紙のセットのしかた」

注意

- L 判サイズの記録紙は、スライドトレイにセットしてください。⇒ 27 ページ「スライドトレイにセットする」
- 写真用光沢はがきは、必ず「写真用光沢はがきをセットする場合」をよくお読みになった後で、記録紙トレイにセットしてください。
  ⇒ 28 ページ「写真用光沢はがきをセットする場合」

2 メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットして、デジカメプリント を押す

フォトメディアキャプチャメニューが表示されます。

3 △▽ で【写真プリント】を選び、OK を押す

メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内の写真が表示されます。

4 ◁ または ▷ でプリントしたい写真を選ぶ

5 枚数 +／− でプリントする枚数を設定し、OK を押す

フォトメディアキャプチャの設定画面が表示されます。

6 △▽ で【記録紙サイズ】を選び、OK を押す

7 △▽ でセットした記録紙のサイズを選び、OK を押す

セットした記録紙のサイズに合わせて、【L 判タテ】【2L 判タテ】【ハガキタテ】のいずれかを選びます。

フォトメディアキャプチャの設定画面に戻ります。

8 モノクロ または カラー を押す

写真がプリントされます。

デジタルカメラから直接プリントする PictBridge

本製品は PictBridge に対応しています。PictBridge 対応のデジタルカメラと本製品を USB ケーブルで接続して、直接写真をプリントします。

PictBridge とは

PictBridge は、デジタルカメラやデジタルビデオカメラ、カメラ付き携帯電話などで撮影した画像を、パソコンを使わずに直接プリントするための規格です。PictBridge に対応した機器であれば、メーカーや機種を問わず、本製品と接続して写真をプリントできます。
PictBridge に対応しているデジタルカメラには、以下のロゴマークがついています。

注意

- ■ PictBridge ケーブル差し込み口には、PictBridge 対応のデジタルカメラ以外を接続しないでください。本製品が損傷する恐れがあります。
- ■ PictBridge を使用している間、フォトキャプチャ機能は使用できません。
- ■ 本製品には撮影年月日の印刷設定はありません。お使いのカメラの撮影時の設定によって、撮影年月日が印刷されることがあります。

デジタルカメラで行う設定について

本製品で PictBridge 機能を使う場合は、デジタルカメラの以下の設定が有効になります。

設定項目	設定内容
記録紙サイズ	A4、10 × 15cm、L 判、2L 判、はがき
記録紙タイプ	普通紙、光沢紙、インクジェット紙
DPOF 印刷（＊ 1）	
プリント品質	標準、高画質
画質補正（＊ 2）	する、しない

＊ 1：本製品は、DPOF にも対応しています。
＊ 2：画質補正を「する」に設定した場合は、本製品のメニュー【画質強調】で、設定を行います。

設定項目や設定内容は、お使いのデジタルカメラによって異なります。詳しくは、デジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。
デジタルカメラから設定ができない場合、またはデジタルカメラでプリンタ設定を選んだ場合は、以下の設定でプリントされます。

- 用紙サイズ：L 判
- 用紙タイプ：ふちなし
- 用紙種類：光沢紙
- 印刷品質：高画質
- 画質強調：なし

写真をプリントする

注意

- ■ PictBridge を使用する前に、本製品のカードスロットにメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーがセットされていないことを確認してください。

1 デジタルカメラでプリントする写真を選択したり、記録紙サイズなどの設定を行う

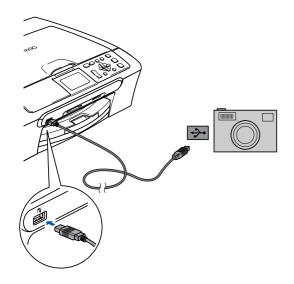
設定方法については、デジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。

デジタルカメラから設定ができない場合は、固定の設定でプリントされます。詳しくは、左の マークの説明をご覧ください。

2 デジタルカメラの電源を切る

3 本製品とデジタルカメラを USB ケーブルで接続する

本製品前面にある、PictBridge ケーブル差し込み口に USB ケーブルを接続します。

注意

● PictBridge ケーブル差し込み口には、PictBridge 対応のデジタルカメラ以外を接続しないでください。本製品が損傷する恐れがあります。

4 デジタルカメラの電源を入れ、プリント設定をする

5 デジタルカメラからプリントを実行する

設定した内容で写真がプリントされます。

注意

■ プリントが終了するまで、USB ケーブルを抜かないでください。

DPOF を使用する

DPOF（デジタルプリントオーダーフォーマット）を利用して、デジタルカメラ側でプリントする写真や枚数を指定している場合は、本製品とデジタルカメラを USB ケーブルで接続するだけで、指定したプリントが行えます。

※ DPOF とは、デジタルカメラの記録フォーマットの一つで、撮影した画像のプリントに関する規格です。印刷する写真の選択や印刷枚数の指定をデジタルカメラ側で行えます。DPOF を使用すると、印刷したい写真や枚数を本製品で指定する必要がありません。

スキャンしたデータを保存する　スキャン TO メディア

本製品でスキャンした画像を、パソコンを使用せずにメモリーカードや USB フラッシュメモリーなどのメディアに保存できます。TIFF ファイル形式（＊ .tif）または PDF ファイル形式（＊ .pdf）を選ぶと、複数枚の原稿を 1 つのファイルにまとめて保存できます。

スキャンしたデータをメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーに保存する

［スキャン　TO　カード］

1 メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットする

⇒ 43 ページ「メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットする」

2 原稿をセットする

⇒ 31 ページ「原稿をセットする」

3 スキャン を押す

スキャンメニューが表示されます。

スキャン
Eメール：Eメール添付
イメージ：PC画像表示
OCR：テキストデータ変換
ファイル：フォルダ保存
メディア：メディア保存
選択後●OK

4 ▲▼で【メディア：メディア保存】を選び、OK を押す

本製品をパソコンと接続していない場合は、【メディア：メディア保存】だけが表示されます。

5 ▲▼で画質を選び、OK を押す

画質は以下から選びます。
【150dpi カラー／ 300dpi カラー／ 600dpi カラー／ 200 × 100dpi モノクロ／ 200dpi モノクロ】

6 ▲▼で保存するファイル形式を選び、OK を押す

ファイル形式は以下から選びます。

- 5 で、カラーを選んだ場合
【PDF ／ JPEG】
- 5 で、モノクロを選んだ場合
【TIFF ／ PDF】

7 モノクロ または カラー を押す

原稿の読み取りが開始されます。読み取りが終わると、【次の原稿はありますか？／はい ⇒＋を押してください／いいえ ⇒－を押してください】と表示されます。

読み取る原稿が 1 枚の場合 ⇒ 10 へ
読み取る原稿が複数枚の場合 ⇒ 8 へ

8 ＋ を押す

9 原稿台ガラスに次の原稿をセットして、OK を押す

メモリーカードまたはＵＳＢフラッシュメモリーに保存する原稿の枚数だけ、8、9 を繰り返します。

10 すべての原稿をスキャンしたら、－ を押す

スキャンを終了します。

⚠注意

- が点滅しているときは、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーの抜き差しをしないでください。データやメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを壊す恐れがあります。

ファイル名は、スキャンした日付が自動的に付けられています。
例）2008 年 5 月 3 日の場合は、「080503XX」という名前が付けられます。（「XX」は通し番号です）

本製品をスキャナとして使う操作については、画面で見るマニュアルをご覧ください。
⇒画面で見るマニュアル「スキャナ」

パソコンで PDF ファイルを閲覧するには、Adobe® Acrobat® Reader® または Adobe® Acrobat® が必要です。

第 1 章 ご使用の前に
第 2 章 コピー
第 3 章 フォトメディアキャプチャ
第 4 章 こんなときは
付 録

第 4 章

こんなときは

日常のお手入れ

困ったときは

こんなときは

日常のお手入れ

本製品を輸送するときは

引っ越しなどで本製品を輸送するときは、以下の点に注意してください。

- インクカートリッジをすべて抜き取り、保護部材を取り付けてください。保護部材は、本製品をお買い上げの際に入っていた物をご使用ください。
- 保護部材がない場合は、インクカートリッジを入れたまま輸送してください。保護部材またはインクカートリッジを取り付けずに本製品を輸送すると、本製品に障害を与える可能性があります。
- USB ケーブルは本製品から外してください。

本製品のシリアルナンバーを確認する

[シリアルナンバー]

1. メニュー を押し、▲▼ で【製品情報】を選び、OK を押す
2. ▲▼ で【シリアル No.】を選び、OK を押す

   液晶ディスプレイに、本製品のシリアルナンバーが表示されます。
3. 停止/終了 を押す

本製品の設定内容や機能を確認する [レポート印刷]

[設定内容リスト／機能案内リスト]

1. 記録紙をセットする
2. メニュー を押し、▲▼ で【レポート印刷】を選び、OK を押す
3. ▲▼ で【設定内容リスト】または【機能案内】を選び、OK を押す
4. モノクロ または カラー を押す

   設定内容リストまたは機能案内リストが印刷されます。
5. 停止/終了 を押す

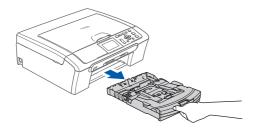
本製品が汚れたら

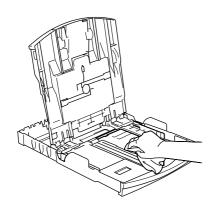
本製品が汚れたときは、必要に応じて以下のようにお手入れを行ってください。

本製品の外側を清掃する

注意

■ ベンジンやシンナーなどの有機溶剤や、アルコールを使用しないでください。本製品の操作パネルの文字が消えることがあります。

1 記録紙トレイを引き出す

2 本体を乾いた柔らかい布で軽く拭く

3 記録紙トレイから記録紙を取り除き、トレイカバーを開いて、記録紙トレイの内側と外側を軽く拭く

4 トレイカバーを閉じ、記録紙トレイを元に戻す

本製品から引き出した記録紙トレイを押して、元に戻します。

スキャナ (読み取り部) を清掃する

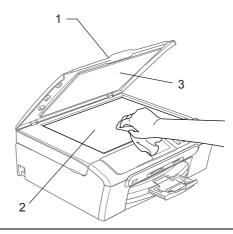
スキャナ (読み取り部) が汚れていると、コピー時の画質が悪くなります。きれいな画質を保つために、こまめにスキャナ (読み取り部) 原稿台を清掃してください。

注意

■ ベンジンやシンナーなどの有機溶剤を使用しないでください。

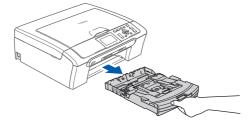
1 原稿台カバーを開け、原稿台カバーを拭く

水を含ませて硬く絞った柔らかい布で、原稿台カバー (1)、原稿台ガラス (2)、原稿台カバーのプラスチック面 (3) を拭いてください。

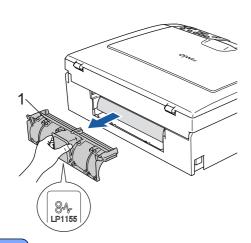
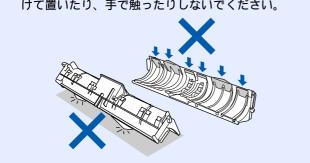
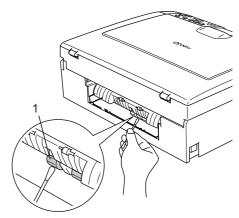
無水エタノール、OA クリーナー、メガネクリーナー、カセット用ヘッドクリーナー、CD 用レンズクリーナーが使用できます。

給紙ローラーを清掃する

給紙ローラーが汚れていると、給紙しにくくなります。

1 電源コードをコンセントから外す

2 記録紙トレイを引き出す

3 本体背面の紙づまり解除カバー（1）を取り外す

中央のつまみをつまんだまま、手前に引いて取り外します。

注意

■ 紙づまり解除カバー内側にある透明フィルムが変形すると、故障の原因となります。透明フィルムを下に向けて置いたり、手で触ったりしないでください。

4 オーディオ用クリーニング液 (イソプロピルアルコール) などを含ませた綿棒で給紙ローラーを拭く

5 紙づまり解除カバーを取りつける

カバーがしっかりと取り付けられていることを確認してください。

6 記録紙トレイを元に戻す

7 電源コードをコンセントに差し込む

紙がつまったときは

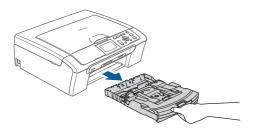
記録紙がつまったときは

記録紙がつまると、エラーランプが点灯し、液晶ディスプレイに下記のメッセージが表示されます。

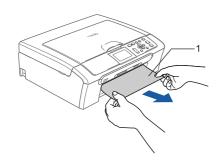
- 【記録紙が詰まっています】

注意

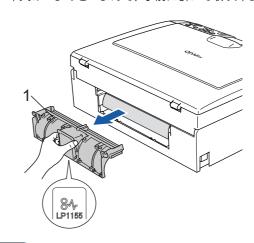
■ 紙づまりが解消されてもカバーの開け閉めは必ず行ってください。
■ プリントヘッドの下に紙がつまったときは、電源を切ってからプリントヘッドを動かし、記録紙を取り除いてください。
■ 何度も紙がつまるときは…。
- 紙の曲がりやそりを直して使用してください。⇒ 24 ページ「カールしている記録紙について」
- 給紙ローラーを清掃してください。⇒ 66 ページ「給紙ローラーを清掃する」
- 紙づまり解除カバーがしっかりと取り付けられていることを確認してください。⇒ 67 ページ「記録紙がつまったときは」手順 5
- 紙の切れ端、クリップなどの異物がマシンに残っていないかどうか、記録紙トレイを抜いて確認してください。
- 記録紙が使用できないものである可能性があります。ブラザー純正の専用紙、推奨紙をお使いになることをお勧めします。⇒ 23 ページ「専用紙 ・推奨紙」
- それでもエラーメッセージが消えないときは、電源の抜き差しを行ってください。

1 記録紙トレイを引き出す

2 記録紙挿入口に残っている記録紙をゆっくり引き抜く

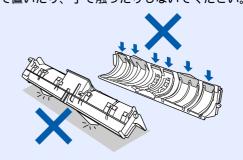
注意

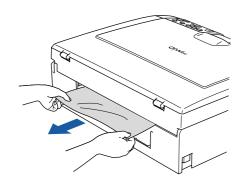
■ 記録紙挿入口に繰り込まれている記録紙は、無理に引き抜かないでください。

まだ記録紙が残っている場合は、エラーランプが赤く点灯したままになっています。
手順 3 に進んでください。

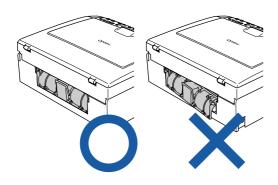
3 本体背面の紙づまり解除カバー（1）を取り外す

中央のつまみをつまんで、手前に引いて取り外します。

注意

■ 紙づまり解除カバー内側にある透明フィルムが変形すると、故障の原因となります。透明フィルムを下に向けて置いたり、手で触ったりしないでください。

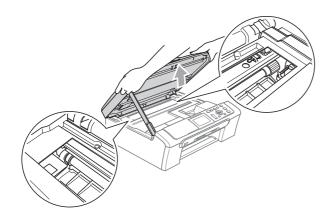
第 1 章 ご使用の前に
第 2 章 コピー
第 3 章 フォトメディアキャプチャ
第 4 章 こんなときは
付 録

4 つまった記録紙を手前に抜き取る

紙が破れないよう、静かに抜き取ります。

5 紙づまり解除カバーを取りつける

カバーがしっかりと取り付けられていることを確認してください。

6 本体カバーを開けて、内部に記録紙が残っていないか確認する

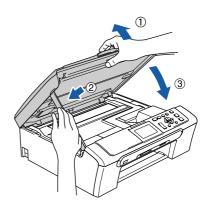
本体カバーはしっかりと固定される位置まで上げてください。

残っている記録紙があれば取り除いてください。

紙が破れないよう、静かに抜き取ります。

注意

-
プリントヘッドの下に紙がつまったときは、電源を切ってからプリントヘッドを動かし、記録紙を取り除いてください。
- 内部につまった記録紙を取り除くときは、記録紙に触れないでください。故障の原因となる恐れがあります。

7 本体カバーを閉める

固定をとるために少し本体カバーを持ち上げ（1）、本体カバーサポートをゆっくり押しながら（2）、本体カバーを閉めます（3）。

注意

- 本体カバーを閉めるときは、手をはさまないように注意して、最後まで本体カバーを持って閉めてください。

8 記録紙トレイを元に戻す

本製品から引き出した記録紙トレイを押して、元に戻します。

9 トレイに手をそえ、記録紙ストッパーを「カチッ」と音がするまで確実に引き出し（1）、フラップを上げる（2）

注意

- 記録紙ストッパーは確実に引き出してください。

インクがなくなったときは

本製品は、インクカートリッジの残量が少なくなると自動的に下記のメッセージを表示し、インクカートリッジの交換時期をお知らせします。インクの残りが少なくなると、文字のカスレなどが発生しやすくなります。
インクの残りが少なくなったときはできるだけ早くインクカートリッジをお求めいただくことをおすすめします。

- インクの残りが少なくなったとき（ブラックが少なくなったとき）：【まもなくインク切れ：BK ブラック】
- インクがなくなったとき：【インク切れ：BK ブラック】

注意

- ■ どれか 1 つのインクがなくなった場合でも、【インク切れ：○○】と表示されたときは、インクカートリッジを交換するまで印刷できません。以下の手順でインクカートリッジを交換してください。
- ■ 本製品は、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングします。そのため、印刷をしていなくてもインクが消費されます。

必要なときに、インク残量を確認することもできます。⇒ 71 ページ「インク残量を確認する」

インクカートリッジは、黒 LC10BK、シアン LC10C、マゼンタ LC10M、イエロー LC10Y をお買い求めください。お近くの販売店で交換用の純正インクカートリッジが手に入らないときは、弊社ダイレクトクラブでご注文ください。
⇒裏表紙「消耗品などのご注文について」

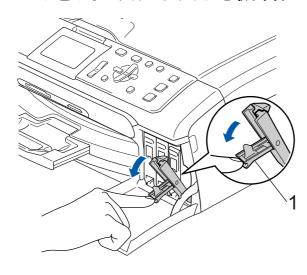
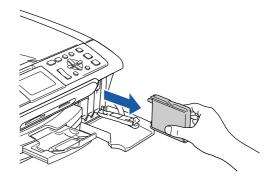
インクカートリッジを交換する

液晶ディスプレイに【インク切れ】と表示されたら、新しいインクカートリッジに交換します。

注意

- ■ 開封したインクカートリッジは、6ヶ月以内に使い切ってください。
- ■ インクカートリッジにインクを補充しないでください。プリントヘッドに障害を与える可能性があります。
また、この場合は保証期間内であっても無償修理の対象外となります。
- ■ インクカートリッジを分解しないで下さい。インク漏れの原因になります。

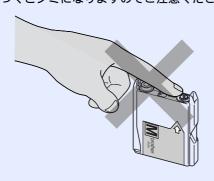
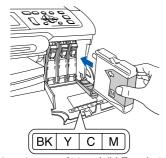
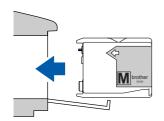
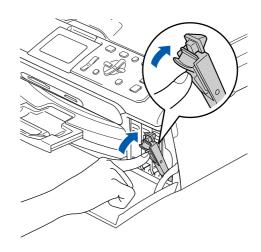
1 インクカバーを開く

2 レバー（1）を下に引き、画面に表示された色のインクカートリッジを取り出す

3 新しいインクカートリッジを準備する

新品のインクカートリッジを開封し、黄色いキャップ（1）を取ります。

インクカートリッジの開封時にキャップが外れることがありますが、品質に影響はありませんので、そのまま取り付けてください。

注意

■ インクカートリッジのインク開口部には手を触れないでください。インク開口部はインクで濡れています。衣類につくとシミになりますのでご注意ください。

4 新しいインクカートリッジを取り付ける

インクカートリッジは、本製品に向かって左の面にラベルがあるように、垂直にして差し込みます。

5 インクカートリッジを押し込むようにレバーをゆっくりと、「カチッ」と音がするまで確実に押す

6 インクカバーを閉じる

- 【インク切れ】や【まもまくインク切れ】のメッセージが表示されているときにインクを交換した場合は、自動的に内蔵カウンターがリセットされます。
- メッセージが表示されていないときにインク交換を行った場合は、【インクを交換しましたか BK ブラック／はい ⇒⊞を押してください／いいえ ⇒⊟を押してください】と表示されます。手順 7 に進んでください。

7 ＋ を押す

内蔵カウンターがリセットされます。

注意

■ 液晶ディスプレイに【インクを交換しましたか BK ブラック／はい ⇒⊞を押してください／いいえ ⇒⊟を押してください】と表示されたときは、必ず、＋ を押してください。＋ を押さなかった場合、本製品の内蔵カウンターがリセットされず、インクの残量を正しく把握できなくなります。

インクカートリッジを捨てるときは

使用済みのインクカートリッジは、インクが飛び散らないように注意し、地域の規則に従って廃棄してください。（インクカートリッジに貼られているラベルは、剥がす必要はありません。）

インク残量を確認する

[インク残量]

本製品では、以下の手順でインク残量を確認できます。

を押し、 で【インク残量】を選び、

を押す

「ブラック／イエロー／シアン／マゼンタ」のインク残量が表示されます。

停止/終了

を押す

確認を終了します。

パソコンからも本製品のインク残量を確認できます。詳しくは、「画面で見るマニュアル」をご覧ください。
⇒画面で見るマニュアル「プリンタ」－「印刷状況やインク残量を確認する（ステータスモニタ）」
⇒画面で見るマニュアル「パソコン活用」－「便利な使い方 (ControlCenter)」

印刷が汚いときは

横縞が目立つときなど、印刷画質が良くないときは、プリントヘッドのクリーニングや、印刷ズレを補正する必要があります。

> 印刷したものに横縞が目立つときは、ヘッドクリーニングが効果的です。

定期メンテナンスについて

本製品は、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングします。

プリントヘッドをクリーニングする

プリントヘッドをクリーニングします。1 回のヘッドクリーニングで問題が解決しない場合、何度かクリーニングを行うことで、解決できる場合があります。ヘッドクリーニングを 5 回行っても問題が解決しない場合は、お客様相談窓口（コールセンター）「0120-590-381」へご連絡ください。

目詰まり時

正常

> ヘッドクリーニングはある程度のインクを消耗します。

1 **インク を押し、△▽ で【ヘッドクリーニング】を選び、OK を押す**

ヘッドクリーニングの設定画面が表示されます。

2 **△▽ でクリーニングする色を選び、OK を押す**

色は、【ブラック】【カラー】【全色】から選択します。

プリントヘッドのクリーニングが開始されます。

> 【ブラック】または【カラー】を選んだときは、クリーニングに約 30 秒かかります。【全色】を選んだときは、約 1 分かかります。

記録紙の裏面が汚れるときは

印刷した後、記録紙の裏面に汚れが付く場合は、プリンタ内部（給紙 / 排紙ローラー）にインクが付着している可能性があります。以下の手順で、クリーニングを行います。

1 **原稿台カバーを開け、スキャナ (読み取り部) に汚れがないかを確認する**

⇒ 65 ページ「スキャナ (読み取り部) を清掃する」

2 **原稿台ガラスに原稿をセットせずに、**

モノクロ を押してコピーを行う

記録紙が排紙され、それによって本製品の内部がクリーニングされます。

印刷テストを行う

【テストプリント】

プリントヘッドをクリーニングしても印刷品質が改善されない場合は、印刷テストを行い、再度クリーニングを行います。

印刷品質をチェックする

1 インク を押し、▲▼ で【テストプリント】を選び、OK を押す

2 ▲▼ で【印刷品質】を選び、OK を押す

3 モノクロ または カラー を押す

「印刷品質チェックシート」が印刷されます。
印刷後は、【印刷品質は OK ですか ？ ／はい ⇒ ⊞を押してください／いいえ ⇒⊟を押してください】と表示されます。

4 きれいに印刷されているときは ＋ を、きれいに印刷されていないときは － を押す

1 色でも「悪い例」のような状態があるときは、－ を押します。

良い例　　悪い例

＋ を押した場合は、印刷品質チェックが終了します。

－ を押した場合は、【ブラックは OK ですか ？ ／はい ⇒⊞を押してください／いいえ ⇒⊟を押してください】と表示されます。

5 黒色がきれいに印刷されているときは ＋ を、きれいに印刷されていないときは － を押す

【カラーは OK ですか ？ ／はい ⇒⊞を押してください／いいえ ⇒⊟を押してください】と表示されます。

6 カラーがきれいに印刷されているときは ＋ を、きれいに印刷されていないときは － を押す

【クリーニング を開始しますか ？ ／はい ⇒⊞を押してください／いいえ ⇒⊟を押してください】と表示されます。

7 ＋ を押す

プリントヘッドがクリーニングされます。
クリーニングが終わると、【スタートボタンを押す】と表示されます。

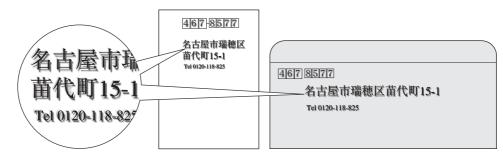
8 モノクロ または カラー を押す

もう一度、「印刷品質チェックシート」が印刷されます。
印刷後は、【印刷品質は OK ですか ？ ／はい ⇒⊞を押してください／いいえ ⇒⊟を押してください】と表示されます。きれいに印刷されていたら、＋ を押して、印刷品質チェックを終了します。きれいに印刷されていない場合は、手順 5 に戻ります。

注意

■ 上記の操作を行っても正しく印刷されない場合は、インクカートリッジが正しくセットされているか確認してください。

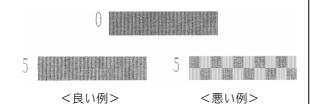
印刷位置のズレをチェックする

印刷位置がずれている場合に、印刷位置が正しいかを確認し、必要に応じて修正します。

1. インク を押し、▲▼で【テストプリント】を選び、OK を押す
2. ▲▼で【印刷位置】を選び、OK を押す
3. モノクロ または カラー を押す

「印刷位置チェックシート」が印刷されます。
印刷後は、【印刷位置は OK ですか ？ ／はい ⇒ ⊞を押してください／いいえ ⇒⊟を押してください】と表示されます。

4. 600dpi、1200dpi とも「No.0」と最も似ている印字パターンが「No.5」のときは + を、「No.5」以外のときは − を押す

「No.0」と最も似ているのが「No.5」であれば正常です。

＜良い例＞　＜悪い例＞

+ を押した場合は、印刷位置チェックが終了します。

− を押した場合は、【600DPI の補正選択後● **OK** 番号選択（1-8)】と表示されるので、手順 5 に進みます。

5. 600dpi について、◁ または ▷ を押して「No.0」と最も似ている印字パターンの番号を選び、OK を押す

【1200DPI の補正選択後● **OK** 番号選択（1-8)】と表示されます。

6. 1200dpi について、◁ または ▷ を押して「No.0」と最も似ている印字パターンの番号を選び、OK を押す
7. 停止/終了 を押す

印刷位置チェックが終了します。

エラーメッセージ

困ったときは

本製品に異常があるときは、下記のようなエラーメッセージと処置方法が液晶ディスプレイに表示されます。ディスプレイに表示された処置方法や、下記の処置を行ってもエラーが解決しないときは、電源コードを抜いて電源を OFF にし、数秒後にもう一度差し込んでみてください。これによって改善される場合があります。それでも不具合が改善しないときは、エラーメッセージを控えた後で、「お客様相談窓口（ブラザーコールセンター）0120-590-381」へご連絡ください。

エラーメッセージ	原因	対処
まもなくインク切れ： BK ブラック／ Y イエロー／ M シアン／ Y マゼンタ	インクの残りが少なくなっている。	新しいインクカートリッジを準備してください。 弊社ダイレクトクラブで購入することもできます。 ⇒裏表紙「消耗品などのご注文について」
インク切れ： BK ブラック／ Y イエロー／ M シアン／ Y マゼンタ	インク切れ。 1 色でもインクがなくなると、印刷できなくなります。	液晶ディスプレイに表示されている色のインクカートリッジを交換してください。⇒ 96 ページ「関連製品のご案内」
印刷 できません 初期化できません スキャンできません クリーニングできません ヘッド動作できません エラー No.XX	機械内部で記録紙の破片や異物がつまっているなどの機械的な異常が発生した。	本体カバーを開けて、つまった記録紙の破片や異物を取り除いて、本体カバーを閉めてください。問題が解決されない場合は、電源コードをいったん抜いて、接続し直してください。それでも問題が解決されない場合は、お客様相談窓口（ブラザーコールセンター）へご連絡ください。
カートリッジがありません	インクカートリッジが装着されていません。	インクカートリッジを装着してください。⇒ 69 ページ「インクカートリッジを交換する」
画像が小さすぎます	画像が小さすぎて、画像の補正、またはトリミングができない。	240 × 240dpi 以下の解像度です。この解像度ではご利用いただけません。撮影解像度を高くしてご利用ください。
画像が長すぎます	画像が長すぎて、トリミングができない。	縦横比が、8：3 より小さい比率でご利用ください。カメラ側で変更できない場合は、パソコン等をご利用ください。また、パノラマ合成写真などの印刷はサポートしておりません。
カバーが開いています 本体カバーおよびインクカバーを閉じてください	本体カバーが完全に閉まっていない。 インク挿入口カバーが、完全に閉まっていない。	本体カバーまたはインク挿入口カバーを再度閉め直してください。
記録紙が詰まっています	記録紙が記録部につまっている。	つまった記録紙を取り除き、記録紙を正しくセットし直してください。紙づまりが解消されてもカバーの開け閉めは必ず行ってください。⇒ 67 ページ「紙がつまったときは」
記録紙サイズを確認してください A4 サイズの記録紙をセットして を押してください	記録紙トレイにA4サイズ以外の記録紙がセットされている。	A4 サイズの記録紙をセットして モノクロ または カラー を押してください。
記録紙を送れません 記録紙を入れ直して を押してください	記録紙がないか、正しくセットされていない。	記録紙を補給するか、正しくセットして、モノクロ または カラー を押してください。
クリーニング中	プリントヘッドのクリーニング中。	そのまましばらくお待ちください。⇒ 72 ページ「プリントヘッドをクリーニングする」

エラーメッセージ	原因	対処
使用できないハブ	USBハブまたはハブを内蔵したUSB機器がセットされている。 ※ハブ回路が内蔵された一部のUSBフラッシュメモリーに対しても、このエラーメッセージが表示されます。	本製品はハブ、またはハブを内蔵した USB 機器には対応しておりません。ハブ、または USB 機器を抜いてください。 ※使用可能な USB 機器の詳細については、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）にある「よくあるご質問（Q&A）」の「USB フラッシュメモリーの他社製品動作確認情報」をご覧ください。
使用不能な USB 機器です 前面にケーブル接続された機器はご利用できません とり外してOn/Offボタンでリセットしてください	本製品に対応していないUSB機器が接続されている。または、接続されたUSB機器が壊れている可能性がある。	USB ケーブルを抜き、本製品の電源を入れ直してください。本製品では、メモリーカードから写真を印刷することもできます。 ⇒ 43 ページ「メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットする」
使用不能な USB 機器です USB 機器を抜いてください	本製品に対応していない USB フラッシュメモリーがセットされている。	USB フラッシュメモリーを抜いてください。
室温が高すぎます 室温を下げてください	室温が高くなっている。	室温を下げてお使いください。
室温が低すぎます 室温を上げてください	室温が低くなっている。	室温を上げてお使いください。
データが残っています	パソコンから本製品に印刷するデータを送っている途中でケーブルが抜けた。 パソコン側がハングアップした。	停止/終了 を押してください。 （印刷を中止し、印刷中の記録紙を排出します。）
	パソコン側が印刷を一時停止したままになっている。	パソコン側で印刷を再開してください。
ファイルがありません	メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリー内に印刷可能なファイルが存在しない。	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーに保存されているファイル形式を確認してください。
プリンタ使用中	本製品がプリンタとして動作中。	印刷が終了してから再度操作してください。
メモリカードエラー （メモリーカードがセットされている場合） 使用不能な USB 機器です（USBフラッシュメモリーがセットされている場合）	メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーがフォーマットされていない。 メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーが壊れている。	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを抜き、正しいメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを差し込んでください。
	メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーがUSBフラッシュメモリー差し込み口またはカードスロットに正しく差し込まれていない。	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを抜いて、差し込み直してください。
	本製品のメモリーがいっぱいで、メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリー内のファイルが読み取れない。	本製品のメモリーをクリアするかメモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内の画像データのサイズを小さくしてください。

故障かな？と思ったときは（修理を依頼される前に）

修理を依頼される前に下記の項目および弊社サポートサイト (ブラザーソリューションセンター)（http://solutions.brother.co.jp/）の Q&A をチェックしてください。それでも異常があるときは、電源コードを抜いて電源を OFF にし、数秒後にもう一度差し込んでみてください。これによって改善される場合があります。それでも不具合が改善しないときは、「お客様相談窓口（ブラザーコールセンター）0120-590-381」へご連絡ください。

<table>
<tr><th>項目</th><th>こんなときは</th><th>ここをチェック</th><th>対処のしかた</th></tr>
<tr><td rowspan="10">コピー</td><td rowspan="5">コピーしても、記録紙が出てこない。</td><td>記録紙は正しくセットされていますか。</td><td rowspan="3">記録紙、本体カバーを正しくセットしてください。⇒ 25 ページ「記録紙のセットのしかた」</td></tr>
<tr><td>記録紙がなくなっていませんか。</td></tr>
<tr><td>本体カバーまたはインク挿入口カバーは確実に閉まっていますか。</td></tr>
<tr><td>記録紙がつまっていませんか。</td><td>つまった記録紙を取り除いてください。
⇒ 67 ページ「紙がつまったときは」</td></tr>
<tr><td>インクの残量は十分ですか。</td><td>インク残量を確認してください。⇒ 71 ページ「インク残量を確認する」</td></tr>
<tr><td>きれいにコピーできない</td><td>読み取り部が汚れていませんか。</td><td>読み取り部を清掃してください。
⇒65ページ「スキャナ(読み取り部)を清掃する」</td></tr>
<tr><td rowspan="3">記録紙が重なって送り込まれる。</td><td>記録紙がくっついていませんか。</td><td>記録紙をほぐして入れ直してください。
⇒ 25 ページ「記録紙のセットのしかた」</td></tr>
<tr><td>記録紙がトレイの後端に乗り上げていませんか。</td><td>記録紙を押し込みすぎないでください。</td></tr>
<tr><td>種類の違う記録紙を混ぜてセットしていませんか。</td><td>同じ種類の記録紙のみセットしてください。</td></tr>
<tr><td>A4 サイズの写真用光沢紙が送り込まれない。</td><td>給紙ローラーが汚れていませんか。</td><td>給紙ローラーを清掃してください。
⇒ 66 ページ「給紙ローラーを清掃する」</td></tr>
<tr><td rowspan="12">プリント
（印刷）</td><td rowspan="6">本製品が印刷しない。</td><td>本製品の電源が入っていますか。</td><td>電源を入れてください。操作パネル上の電源ボタンがオンになっているか確認してください。</td></tr>
<tr><td>インクカートリッジは正しく取り付けられていますか。</td><td>インクカートリッジを正しく取りつけてください。⇒69ページ「インクカートリッジを交換する」</td></tr>
<tr><td>USB ケーブルが正しく接続されていますか。</td><td>USB ケーブルを正しく接続してください。
⇒かんたん設置ガイド</td></tr>
<tr><td>本製品のプリンタドライバを正しくインストールしていますか。</td><td>かんたん設置ガイドの手順に従って、ドライバをインストールしてください。</td></tr>
<tr><td>本製品のプリンタドライバが選択されていますか。</td><td>本製品のプリンタドライバを選択してください。</td></tr>
<tr><td>液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されていませんか。</td><td>内容を確認して、エラーを解除してください。
⇒ 75 ページ「エラーメッセージ」</td></tr>
<tr><td rowspan="2">斜めに印刷されてしまう。</td><td>記録紙が正しくセットされていますか。</td><td>記録紙をセットし直してください。
⇒ 25 ページ「記録紙のセットのしかた」</td></tr>
<tr><td>紙づまり解除カバーが正しくセットされていますか。</td><td>紙づまり解除カバーを正しく取り付けてください。
⇒ 67 ページ「紙がつまったときは」手順 5</td></tr>
<tr><td rowspan="4">記録紙が重なって送り込まれ、紙づまりが起こる。</td><td>記録紙ストッパーを確実に引き出していますか。</td><td>記録紙ストッパーを「カチッ」と音がするまで確実に引き出してください。
⇒ 25 ページ「記録紙トレイにセットする」手順 9</td></tr>
<tr><td>記録紙が正しくセットされていますか。</td><td>トレイに記録紙を正しくセットしてください。</td></tr>
<tr><td>種類の違う記録紙を混ぜてセットしていませんか。</td><td>種類の違う記録紙は取り除いてください。</td></tr>
<tr><td>紙づまり解除カバーがはずれていませんか。</td><td>紙づまり解除カバーを正しく取り付けてください。
⇒ 67 ページ「紙がつまったときは」手順 5</td></tr>
</table>

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
プリント（印刷）	光沢紙がうまく送り込まれない。	給紙ローラーが汚れていませんか。	給紙ローラーを清掃してください。⇒ 66 ページ「給紙ローラーを清掃する」
		光沢紙を 1 枚だけセットしていませんか。	光沢紙付属の補助紙を敷いた上に光沢紙をセットして下さい。⇒ 28 ページ「光沢紙をセットする場合」
	印刷された画像に規則的に横縞（バンディング）が現れる。	厚紙などに印刷していませんか。	プリンタドライバの【基本設定】タブで「乾きにくい紙」をチェックしてください。
	文字や画像がゆがんでいる。	記録紙が記録紙トレイまたはスライドトレイに正しくセットされていますか。	記録紙を正しくセットし直してください。 ⇒ 25 ページ「記録紙トレイにセットする」 ⇒ 27 ページ「スライドトレイにセットする」
		紙づまり解除カバーがはずれていませんか。	紙づまり解除カバーを正しく取り付けてください。⇒ 67 ページ「紙がつまったときは」手順 5
	印刷速度が極端に遅い。	「画質強調」が設定されていませんか。	プリンタドライバの「基本設定」タブの「印刷品質」の［設定］をクリックして表示される画面で、「画質強調」を OFF にしてみてください。または、「画質強調」の［詳細設定］をクリックして表示される画面で、「自動イメージ処理」を OFF にしてみてください。
		「ふちなし印刷」の設定になっていませんか。	Windows® の場合は、プリンタドライバの「基本設定」タブにある「ふちなし印刷」のチェックを外してください。 Macintosh® の場合は、ページ設定画面「用紙サイズ」で「（ふちなし）」の記載がないものを選んでください。
	「画質強調」が有効に機能しない。	印刷するデータはフルカラーですか。	フルカラー以外では「画質強調」は機能しません。この機能をご利用になるには少なくとも 24 ビットカラー以上をご使用ください。Windows の［スタート］メニューから（［設定］ー）［コントロールパネル］ー［画面］ー［設定］を選び、画面の色を 24 ビット以上に設定してください。
		画素数の多いカメラで撮影した画像データですか。	メガピクセルのカメラで撮影した画像データは「画質強調」に設定する必要はありません。画素数の少ないカメラで撮影した画像データに対して有効です。
	文字が黒く化けたり、水平方向に線が入ったり、文字の上下が欠けて印刷されてしまう。	コピーは問題なくできますか。	コピーをして問題がなければ、ケーブルの接続に問題があります。接続ケーブルを確認してください。それでも解決できないときは、お客様相談窓口 0120-590-381 にご連絡ください。
	印刷した画像が明るすぎる、または暗すぎる。	インクカートリッジが古くなっていないですか。	カートリッジは製造後 2 年間は有効にご利用いただけますが、それ以上経過したものはインクが凝固している可能性があります。 外装箱に有効期限が印刷されていますのでご確認ください。期限切れの場合は新しいカートリッジをご使用ください。
		記録紙の設定が違っていませんか。	お使いいただいている記録紙に合わせて、記録紙タイプを設定してください。
		温度が高すぎる、または低すぎませんか。	本製品の使用環境温度内でご利用ください。
	印刷したページの上部中央に汚れ、またはしみがある。	記録紙が厚すぎる、またはカールしていませんか。	記録紙の厚さを確認してください。⇒ 24 ページ「記録紙トレイにセットできる記録紙」 カールしていない記録紙をご利用ください。
	印刷面の裏側またはページの下部が汚れる。	プラテンがインクで汚れていませんか。	プラテンを清掃してください。 ⇒ 72 ページ「記録紙の裏面が汚れるときは」
		記録紙ストッパーを確実に引き出していますか。	記録紙ストッパーを「カチッ」と音がするまで確実に引き出してください。 ⇒ 25 ページ「記録紙トレイにセットする」手順 9

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
プリント（印刷）	印刷された記録紙にしわがよる。	「双方向印刷」の設定になっていませんか。	Windows® の場合は、プリンタドライバの「基本設定」タブで「印刷品質」の［設定］をクリックし、「双方向印刷」のチェックを外してください。Macintosh® の場合は、印刷設定画面で「印刷設定」を選び、「双方向印刷」のチェックを外してください。
	インクがにじむ。	記録紙の設定が違っていませんか。	お使いいただいている記録紙に合わせて、記録紙タイプを設定してください。
	印刷面に白い筋が入る。	プリントヘッドが汚れていませんか。	ヘッドクリーニングを行ってください。⇒ 72 ページ「プリントヘッドをクリーニングする」
		記録紙の厚さが薄すぎたり厚すぎたりしていませんか。	記録紙の厚さを確認してください。 ⇒ 24 ページ「記録紙トレイにセットできる記録紙」 弊社純正の専用紙をご利用になることをお勧めします。 ⇒ 23 ページ「専用紙 ・推奨紙」
	印刷ページの端や中央がかすむ。	本製品が平らで、水平な場所に置かれているか確認してください。	問題が改善されない場合は、ヘッドクリーニングを数回します。もう一度印刷し直しても、印刷の質が良くならない場合は、インクカートリッジを交換してください。 インクカートリッジを交換してもまだ印刷の質に問題がある場合、お客様相談窓口 0120-590-381 にご連絡ください。
	印刷の質が悪い。	プリントヘッドが汚れていませんか。	ヘッドクリーニングを数回します。 それでも改善されない場合は、インクカートリッジを新しい物と交換してください。⇒ 69 ページ「インクカートリッジを交換する」
		プリンタドライバの基本設定で、用紙種類を正しく選んでいますか。	正しい用紙種類を選んでください。
		インクカートリッジの有効期限が過ぎていませんか。	有効期限内のインクカートリッジをお使いください。
		本製品に取り付けられているインクカートリッジが、6ヶ月以上取り付けられたままになっていませんか。	開封したインクカートリッジは、6ヶ月以内に使い切ってください。
		純正以外のインクを使用していませんか。	4 色とも純正インクに交換してヘッドクリーニングを数回してください。
		記録紙の厚さが薄すぎたり厚すぎたりしていませんか。	記録紙の厚さを確認してください。 ⇒ 24 ページ「記録紙トレイにセットできる記録紙」 弊社純正の専用紙をご利用になることをお勧めします。 ⇒ 23 ページ「専用紙 ・推奨紙」
		室温が高すぎるか低すぎませんか。	印字品質のためには、室温が 20 〜 33 ℃の状態でご利用になることをお勧めします。 ⇒ 88 ページ「電源その他」
	写真印刷でインクが乾くのに時間がかかる。	記録紙の設定が違っていませんか。	写真用光沢紙を使用している場合は、記録紙タイプの設定が正しいことを確認してください。パソコンから印刷している場合は、プリンタドライバの「基本設定」タブの用紙種類で設定します。
	「2 ページ」プリントがうまくプリントできない。	アプリケーションソフトの用紙設定とプリンタドライバの設定を確認してください。	アプリケーションで「2 ページ」を設定している場合は、プリンタドライバの「2 ページ」の設定を解除してください。
	マイクロソフト「エクセル」または「パワーポイント」をご使用中にオブジェクトに設定したハッチパターンがうまくプリントできない。	プリンタドライバの［拡張機能］タブで［イメージタイプ］の設定を確認してください。	「イメージタイプ」の設定を「写真」にしてください。

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
Pict Bridge	デジタルカメラと本製品を接続しても、プリントができない。	デジタルカメラと本製品が正しく接続されていますか。	PictBridge 対応の USB ケーブルをお使いください。USB ケーブルは、本製品前面の PictBridge ケーブル差し込み口に接続してください。
		お使いのデジタルカメラが、PictBridge に対応していますか。	お使いのデジタルカメラやパッケージなどに、PictBridge のロゴマークが付いているかどうかご確認ください。または、デジタルカメラの取扱説明書をご確認ください。
スキャナ	スキャン開始時に TWAIN エラーが表示される。	ブラザー TWAIN ドライバが選択されていますか。	アプリケーションで［ファイル］-［TWAIN 対応機器の選択］の選択をして、ブラザー TWAIN ドライバを選択し、「選択」をクリックしてください。
	スキャンした画像のまわりに余白がある。	Windows® XP をお使いの場合、スキャンした画像に余白が入る場合があります。	余白がついた場合は、スキャンした画像を画像処理ソフトで開いて、必要な部分を切り出してください。
ソフト（Windows®）	「本製品接続エラー」か「本製品はビジー状態です。」というエラーメッセージが表示される。	本製品の電源は入っていますか。	電源を入れてください。
		USB ケーブルをパソコンに直接接続していますか。	USB ケーブルは他の周辺機器（Zip ドライブ、外付 CD-ROM、スイッチボックスなど）を経由して接続しないでください。
	アドビ・イラストレーターを使用時にうまく印刷できない。	印刷解像度が高すぎませんか。	印刷解像度を低く設定してみてください。
	ＢＲＵＳＢ： ＵＳＢＸＸＸ： への書き込みエラーが表示される。	液晶ディスプレイに「インク切れ：XXXXX」と表示されていませんか。	液晶ディスプレイに表示されている色のインクカートリッジを交換してください。
	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーがリムーバブルディスクとして正常に動作しない。	ドライバがインストールされていますか。	ドライバをインストールしてください。インストール方法については、かんたん設置ガイドをご覧ください。
		メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーが停止状態になっていませんか。	メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーを取り出し、再度挿入してください。 メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーの取り出し操作を行っている場合、メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーを取り出さないと次の操作に移ることができません。
		アプリケーションからメモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内のファイルを開いていたり、エクスプローラでメモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内のフォルダを表示していませんか。	パソコン上で「取り出し」操作を行おうとしたときにエラーメッセージが現れたら、それは現在カードにアクセス中を意味します。しばらく待ってからやり直してください。（メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーを使用中のアプリケーションやエクスプローラをすべて閉じないと、「取り出し」操作はできません。）
		一度、パソコンと本製品の電源を切り、再度入れてみてください。	上記の操作でも問題が解決しない場合は、いったんパソコンと本製品の電源を切って電源コードを抜いてください。電源コードを入れなおし、電源を入れてください。
ソフト（Macintosh®）	Brother Ink がセレクタに表示されない。	プリンタの電源が入っていますか。	プリンタの電源を入れてください。
		USB ケーブルが正しく接続されていますか。	USB ケーブルを正しく接続してください。⇒かんたん設置ガイド
		プリンタドライバが正しくインストールされていますか。	プリンタドライバを正しくインストールしてください。
	使用しているアプリケーションから印刷できない。	供給されている Macintosh® のプリンタドライバがシステムフォルダに正しくインストールされていますか、また、セレクタで選択されていますか。	供給されている Macintosh® のプリンタドライバをシステムフォルダに正しくインストールして、セレクタで選択してください。
	アドビ・イラストレーターを使用時にうまく印刷できない。	印刷解像度が高すぎませんか。	印刷解像度を低く設定してみてください。

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
その他	電源が入らない。	電源プラグは確実に差し込まれていますか。	電源プラグを確実に差し込んでください。雷で電源が入らなくなったときは、有償修理になります。
	操作をしていないのに、本製品が動き出す。	本製品は、定期的にプリントヘッドのクリーニングを行います。	そのまましばらくお待ちください。
	(1) 出力された記録紙の下端が汚れる。 (2) 出力された記録紙が揃わない。	記録紙ストッパーを閉じたままにしていませんか。	記録紙ストッパーは常時開いた状態で使います。記録紙ストッパーを開いてください。 ⇒ 25 ページ「記録紙のセットのしかた」
	液晶ディスプレイの文字が読みにくい	液晶ディスプレイのコントラストが【薄く】になっていませんか。	液晶ディスプレイのコントラストを【濃く】に設定してください。⇒ 32 ページ「画面の設定を変更する」
	モノクロ印刷しかしていないのに、カラーのインクがなくなる。	本製品は、プリントヘッドのノズルの目づまりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングします。そのため、印刷していなくてもインクが消費されます。	
	記録紙トレイが抜けない	記録紙トレイが抜けにくい場合は、一旦奥まで差し込んで一気に引き出してください。	

動作がおかしいときは（修理を依頼される前に）

本製品に次のような不具合が発生したときは、外部からの大きなノイズによって誤作動しているおそれがあります。

- ディスプレイが正しく表示できない
- ボタンが操作できない
- 設定内容リストなどが正しく印刷できない
- コピーなど、印刷できない状態が頻繁に起きる
- その他、正しく動作できない

このようなときは、電源コードを抜いて電源を OFF にし、数秒後にもう一度差し込んでみてください。これによって、改善される場合があります。

上記の操作をしても、不具合が改善されないときは「お客様相談窓口（ブラザーコールセンター）：0120-590-381」へご連絡ください。

付　録

機能一覧

本製品で設定できる機能や設定は次のようになります。ディスプレイに表示されるメッセージにしたがって、登録や設定を行います。

メニューボタン

メニュー を押して表示される画面で、以下の設定が行えます。

● 基本的な設定

<table>
<tr><th>機能</th><th colspan="2">設定項目</th><th>機能説明</th><th>設定内容
（太字：初期設定値）</th><th>参照ページ</th></tr>
<tr><td rowspan="6">基本設定</td><td colspan="2">記録紙タイプ</td><td>記録紙トレイにセットした記録紙に合わせて、設定します。</td><td>普通紙／インクジェット紙／ブラザー専用光沢紙／その他光沢紙／ OHP フィルム</td><td>29 ページ</td></tr>
<tr><td colspan="2">記録紙サイズ</td><td>記録紙トレイにセットした用紙に合わせて、設定します。</td><td>A4 ／ A5 ／ B5 ／ハガキ／ 2L 判／ L 判</td><td>30 ページ</td></tr>
<tr><td rowspan="4">画面の設定</td><td>画面のコントラスト</td><td>画面のコントラストを設定します。</td><td>薄く／標準／濃く</td><td rowspan="4">32 ページ</td></tr>
<tr><td>画面の明るさ</td><td>画面の明るさを設定します。</td><td>明るく／暗く</td></tr>
<tr><td>照明ダウンタイマー</td><td>液晶ディスプレイのライトを暗くするまでの時間を設定します。</td><td>切／ 10 秒／ 20 秒／ 30 秒</td></tr>
<tr><td>照明オフタイマー</td><td>液晶ディスプレイのライトを消灯するまでの時間を設定します。</td><td>切／ 1 分／ 2 分／ 3 分／ 5 分／ 10 分／ 30 分</td></tr>
</table>

● レポート印刷

<table>
<tr><th>機能</th><th>設定項目</th><th>機能説明</th><th>参照ページ</th></tr>
<tr><td rowspan="2">レポート印刷</td><td>機能案内</td><td>本製品の機能一覧を印刷します。</td><td rowspan="2">64 ページ</td></tr>
<tr><td>設定内容リスト</td><td>各種機能に登録・設定されている内容を印刷します。</td></tr>
</table>

● 製品情報

機能	設定項目	機能説明	参照ページ
製品情報	シリアル No.	本製品のシリアルナンバーを表示します。	64 ページ

● 初期設定

<table>
<tr><th>機能</th><th>設定項目</th><th>機能説明</th><th>設定内容
（太字：初期設定値）</th><th>参照ページ</th></tr>
<tr><td rowspan="3">初期設定</td><td>時計セット</td><td>日付と時刻を設定します。</td><td>－</td><td>21 ページ</td></tr>
<tr><td>デモ動作設定</td><td>デモ画面を表示するかしないかを設定します。</td><td>する／しない</td><td>－</td></tr>
<tr><td>表示言語設定</td><td>液晶ディスプレイの表示言語設定を切り替えます。</td><td>日本語／ English</td><td>22 ページ</td></tr>
</table>

待ち受け画面で設定する機能（コピー機能）

待ち受け画面で、コピーに関する設定が行えます。

<table>
<tr><th colspan="2">設定項目</th><th>機能説明</th><th>設定内容
（太字：初期設定値）</th><th>参照ページ</th></tr>
<tr><td colspan="2">コピー画質</td><td>印刷品質に合わせて設定します。</td><td>高速／標準／高画質</td><td rowspan="9">36 ページ</td></tr>
<tr><td colspan="2">拡大／縮小</td><td>コピーしたいサイズに合わせて設定します。</td><td>40％ A4 ⇒ L 判
46％ A4 ⇒ハガキ
69％ A4 ⇒ A5
86％ A4 ⇒ B5
100％ 等倍
113％ L 判⇒ハガキ
115％ B5 ⇒ A4
142％ A5 ⇒ A4
204％　ハガキ⇒ A4
240％　L 判⇒ A4
カスタム（25 - 400％）</td></tr>
<tr><td colspan="2">記録紙タイプ</td><td>記録紙トレイにセットした記録紙に合わせて設定します。</td><td>普通紙／インクジェット紙／ブラザー専用光沢紙／その他光沢紙／ OHP フィルム</td></tr>
<tr><td colspan="2">記録紙サイズ</td><td>記録紙トレイにセットした記録紙に合わせて設定します。</td><td>A4 ／ A5 ／ B5 ／ハガキ／ 2L 判／ L 判</td></tr>
<tr><td colspan="2">明るさ</td><td>原稿に合わせて設定します。</td><td>-2 ／ -1 ／ 0 ／ +1 ／ +2</td></tr>
<tr><td colspan="2">コントラスト</td><td>コントラスト（色の濃度）を調整します。</td><td>-2 ／ -1 ／ 0 ／ +1 ／ +2</td></tr>
<tr><td rowspan="3">カラー調整</td><td>レッド</td><td rowspan="3">色のバランスを調整します。</td><td>-2 ／ -1 ／ 0 ／ +1 ／ +2</td></tr>
<tr><td>グリーン</td><td>-2 ／ -1 ／ 0 ／ +1 ／ +2</td></tr>
<tr><td>ブルー</td><td>-2 ／ -1 ／ 0 ／ +1 ／ +2</td></tr>
<tr><td colspan="2">レイアウト　コピー</td><td>原稿をレイアウトしてコピーするとき設定します。</td><td>オフ（1 in 1）／ 2 in 1（タテ長）／ 2 in 1（ヨコ長）／ 4 in 1（タテ長）／ 4 in 1（ヨコ長）／ポスター（3X3）</td><td>39 ページ</td></tr>
<tr><td colspan="2">設定を保持する</td><td>変更した設定を保持します。</td><td>－</td><td rowspan="2">37 ページ</td></tr>
<tr><td colspan="2">設定をリセットする</td><td>設定をお買い上げ時の状態に戻します。</td><td>－</td></tr>
</table>

デジカメプリントボタン

を押して表示される画面で、フォトメディアキャプチャ機能に関する設定ができます。

設定項目	機能説明	設定内容 (太字：初期設定値)	参照ページ
写真プリント	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内の写真をプリントします。	–	45 ページ
インデックスプリント	インデックスプリントを印刷します。	–	46 ページ
番号指定プリント	番号を指定してプリントします。	–	47 ページ
色調整プリント	プリントの時の色や明るさ、赤目を自動的に補正して美しくプリントします。モノクロやセピア調にもプリントできます。	–	48 ページ
日付から検索	撮影日を指定して写真を検索し、プリントします。	–	53 ページ
すべてプリント	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内のすべての写真をプリントします。	–	54 ページ
スライドショー	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内の写真を次々に表示します。	–	54 ページ
トリミング	画像の一部を切り出したり、回転させたりしてプリントします。	–	55 ページ

また、【写真プリント】【番号指定プリント】【色調整プリント】【日付から検索】【すべてプリント】【スライドショー】【トリミング】を選んだ後で OK を押すと、以下の設定を確認・変更できます。

設定項目	機能説明	設定内容 (太字：初期設定値)	参照ページ
プリント画質	プリント時の画質を設定します。	標準／**きれい**	56 ページ
記録紙タイプ	記録紙の種類を設定します。	普通紙／インクジェット紙／ブラザー専用光沢紙／**その他光沢紙**	
記録紙サイズ	記録紙のサイズを設定します。	**L 判タテ**／ 2L 判タテ／ハガキタテ／ A4	
明るさ※	プリントの明るさを調整します。	-2 ／ -1 ／ **0** ／ +1 ／ +2	
コントラスト※	プリントのコントラスト（色の濃度）を調整します。	-2 ／ -1 ／ **0** ／ +1 ／ +2	
画質強調※	<ホワイトバランス> 画像の白色部分の色合いを調整します。	する： 2 ／ -1 ／ **0** ／ +1 ／ +2- **しない：**	
	<シャープネス> 画像の輪郭部分のシャープさを調整します。		
	<カラー調整> 画像のカラー全体の濃度を調整します。		
画像トリミング	プリント領域に収まらない画像を自動的に切り取ってプリントするかしないかを設定します。	**する**／しない	
ふちなし印刷	ふちなし印刷をするかしないかを設定します。	**する**／しない	
設定を保持する	変更した設定を保持します。	–	57 ページ
設定をリセットする	設定をお買い上げ時の状態に戻します。	–	

※ 色調整プリントの場合は表示されません。

スキャンボタン

スキャン を押して表示される画面で、スキャン機能に関する設定ができます。

設定項目	機能説明	参照ページ
E メール：E メール添付	スキャンしたデータを添付ファイルにしてメールソフトを起動します。	画面で見るマニュアル「スキャン」
イメージ：PC 画像表示	スキャンしたデータをパソコンに保存します。	
OCR：テキストデータ変換	スキャンしたデータをテキストに変換してパソコンに保存します。	
ファイル：フォルダ保存	スキャンしたデータをパソコンの指定したフォルダに保存します。	
メディア：メディア保存	スキャンしたデータをメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーに保存します。	61 ページ

また、【メディア：メディア保存】を選び、OK をクリックすると、以下の設定を順に確認・変更できます。

設定項目	機能説明	設定内容	参照ページ
スキャン画質	スキャン TO メディア時の画質を設定します。	150dpi カラー／ 300dpi カラー／ 600dpi カラー／ 200x100dpi モノクロ／ 200dpi モノクロ／	61 ページ
ファイル形式	スキャンするときのファイル形式を設定します。	JPEG ／ PDF ／ TIFF	

インクボタン

インク を押して表示される画面で、インクに関する設定ができます。

機能	設定項目	機能説明	設定内容	参照ページ
インク	テストプリント	印刷テストを行います。	印刷品質／印刷位置	73 ページ
	ヘッドクリーニング	ヘッドクリーニングを行います。	ブラック／カラー／全色	72 ページ
	インク残量	インク残量を確認します。	BK Y C M	71 ページ

仕様

コピー

コピースピード	モノクロ：22 ページ / 分 （A4 サイズ / 普通紙 / 高速モード） カラー：20 ページ / 分 （A4 サイズ / 普通紙 / 高速モード）
拡大縮小	25 ～ 400（%）
プリント解像度	最大 600（主走査）× 1200（副走査）dpi

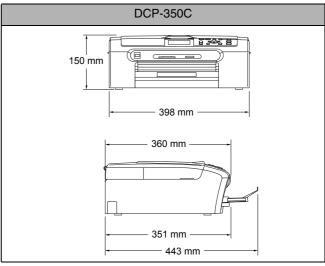
電源その他

使用環境	温度：10 ～ 35 ℃、湿度：20 ～ 80% ※印字品質のためには、20 ～ 33 ℃でご利用になることをお勧めします。
電源	AC100-120 ± 10V　50 ／ 60Hz
消費電力	動作時：平均 17W 以下 待機時：平均 5W 以下
稼働音	動作時：50db 以下 ※ お使いの機能により数値は変わります。
メモリ容量	32MB
本体重量	7.2kg ※インクカートリッジを含む

プリンタ＆スキャナ

対応パソコン	PC/AT 互換機 Apple社製Macintosh®のUSBポート搭載機
対応 OS	Windows® 2000 Professional/XP/Vista Windows® XP Professional x64 Edition Mac OS X 10.2.4 以降
インターフェース	USB インターフェース対応
プリント方式	インクジェット式
プリント解像度	最大 1200 (主走査) × 6000 (副走査)dpi
プリント速度	モノクロ 30 枚 / 分　カラー 25 枚 / 分
スキャナ解像度	光学解像度 最大600（主走査）dpi × 2400（副走査）dpi

外形寸法

DCP-350C

※ 外観 • 仕様などは、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

フォトメディアキャプチャ

対応メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー	• USB フラッシュメモリー • メモリースティック ® メモリースティック PRO™、メモリースティック デュオ、メモリースティック PRO デュオも使用できます。 メモリースティック デュオ、メモリースティック PRO デュオを本製品にセットするときは、アダプターが必要です。 • コンパクトフラッシュ ®（TYPE1） マイクロドライブ、TYPE2 には対応していません。 無線 LAN カードなどのデバイス系のカードには対応していません。 • SD メモリーカード ™/SDHC メモリーカード ™ miniSD カード ™/microSD カード ™ を本製品にセットするときは、アダプターが必要です。 ※著作権保護機能には対応していません。 • xD-Picture Card™ 本製品は、xD-Picture Card™ TypeM/TypeH シリーズに対応しています。 • マルチメディアカード ™
メディアファイルフォーマット	DPOF 形式、EXIF 形式、DCF 形式
対応画ファイルフォーマット	• デジカメプリント JPEG 形式 拡張子が「.jpg」のファイルに限ります。 プログレッシブJPEGには対応していません。 ファイルとフォルダをあわせて 999 個までの対応です。 5 階層以上のフォルダには対応していません。 • スキャン TO メディア カラー：JPEG 形式、PDF 形式 モノクロ：TIFF 形式、PDF 形式

使用環境

本製品とパソコンを接続してお使いいただくには、以下のパソコン環境が必要になります。

Windows® の場合

本製品とパソコン（Windows®）を接続する場合、以下の動作環境が必要となります。

OS/CPU/ メモリ

- Windows® 2000 Professional
  Pentium® II プロセッサ　300MHz（Pentium® 互換 CPU 含む）以上 /64MB （推奨 256MB ）以上
- Windows ® XP
  Pentium® II プロセッサ　300MHz（Pentium® 互換 CPU 含む）以上 /128MB （推奨 256MB ）以上
- Windows ® XP Professional x64 Edition
  AMD Opteron™ プロセッサ
  AMD Athlon™ 64 プロセッサ
  Intel ® EM64T に対応した Intel ® Xeon™
  Intel ® EM64T に対応した Intel ® Pentium4
  256MB（推奨 512MB）以上
- Windows Vista™
  1 GHz 32 ビット (x86) または 64 ビット (x64) のプロセッサ / 512MB（推奨 1GB）以上

※ CD-ROM ドライブ必須
※ 本製品のすべての機能を快適にご使用いただくために、以下の環境を推奨します。

- Windows® 2000 Professional または Windows® XP Professional をお使いの場合
  1.0GHz 以上の 32 ビット（x86）プロセッサと 256MB 以上のシステムメモリを搭載したパソコン。
- Windows Vista™ Business をお使いの場合
  1.2GHz 以上の 32 ビット（x86）デュアルコアプロセッサと 1GB 以上のシステムメモリを搭載したパソコン。

ディスク容量

700MB 以上（Windows Vista™ 以外）/
1.1GB 以上（Windows Vista™）の空き容量

Web ブラウザ

Microsoft Internet Explorer 5.5 以上が必要です。
※ Microsoft Internet Explorer 6 以上を推奨します。

インターフェース

- USB2.0 フルスピード

※ USB ケーブルは長さが 2.0m 以下のものをお使いください。
※ USB2.0ハイスピード対応のパソコンでもご使用いただけますが、12M ビット / 秒のフルスピードモードでの接続になります。
※ USB1.1 対応のパソコンとも接続できます。

CPU のスペックやメモリの容量に余裕があると、動作が安定します。

Windows® 2000 Professional/XP/XP Professional x64 Edition/Windows Vista™ を使用している場合は、「アドミニストレータ (Administrator) 権限」でログオンする必要があります。

Macintosh® の場合

本製品と Macintosh® を接続する場合、以下の動作環境が必要となります。

OS

Mac OS X 10.2.4 以降
PowerPC G3 350MHz 以上
(PowerPC G4/G5、Intel ®Cone ™ Solo/Duo を含む)
※ CD-ROM ドライブ必須

ディスク容量

480MB 以上の空き容量

インターフェース

- USB2.0 フルスピード

※ USB ケーブルは長さが 2.0m 以下のものをお使いください。
※ USB2.0 ハイスピード対応の Macintosh® でもご使用いただけますが、12M ビット / 秒のフルスピードモードでの接続になります。
※ USB1.1 対応の Macintosh® とも接続できます。

CPU のスペックやメモリの容量に余裕があると、動作が安定します。

Mac OS X への対応状況は、弊社ホームページにて最新の情報を公開しています。以下のアドレスを参照してください。
http://solutions.brother.co.jp/

用語解説

＝あ＝

● **アース端子**

アース（接地）を行う場合に使用します。使用環境によっては、アースを行うと通信性能や耐ノイズ性能が改善します。

● **アプリケーションソフトウェア**

ワープロや表計算など、ユーザーが直接操作するソフトウェアです。

● **インクジェット**

専用のインクをプリントヘッドのノズルから記録紙に吹き付けて印刷する方式です。

● **インターフェース**

パソコンと周辺装置のように、機能や条件の違うものの間で、データをやりとりするためのハードウェアまたはソフトウェアです。

● **ウィザード**

Windows® などで、設定作業を半自動化してくれる機能です。

● **オプション機能**

標準仕様に対し、お客様の希望に応じて変更できる機能です。

＝か＝

● **画質強調**

解像度や明るさを自動的に調整して、より鮮やかに印刷する機能です。

● **原稿台ガラス**

コピーやスキャンのときに原稿を置くところです。ここから原稿を読み取ります。

＝た＝

● **タスクバー**

Windows® の画面上にあるプログラムの起動やフォルダの表示のためのボタンを配置してある場所のことです。

● **デバイス**

ハードディスクやプリンタのような、パソコンで使用されるハードウェアのことです。

＝は＝

● **プリンタドライバ**

パソコンから印刷をするために必要なソフトウェアです。

● **ポスターコピー**

1枚の原稿を9分割して､9枚の記録紙に拡大コピーします。

＝ら＝

● **ログオン（ログイン）**

パソコンやシステムへアクセスするときに行う操作です。

＝数字＝

● **2 in 1**

2枚の原稿を縮小し､1枚の記録紙にコピーする機能です。

● **4 in 1**

4枚の原稿を縮小し､1枚の記録紙にコピーする機能です。

＝ A to Z ＝

● **CMYK**

Cyan、Magenta、Yellow、BlacK の 4 文字を示しています。光の三原色、赤、青、緑（RGB）による、加法混色に対し、補色の三原色、緑青（シアン）、赤紫（マゼンタ）、黄を用いた減法混色のことを指します。印刷には CMY に加え黒インクを併用します。

● **CSV 形式**

Comma Separated Value の略。レコード中の各フィールドを、コンマ（,）を区切りとして列挙したデータ形式です。Microsoft Excel などの表計算ソフトウェアでは、CSV 形式でのデータ出力、データ入力機能が用意されています。

● **DPI**

Dot Per Inch の略で、1 インチ (2.54cm) 幅に印刷できるドット数を表す単位で、解像度を示します。

● **EM64T**

Intel Extended Memory 64 Technology の略。IA-32 アーキテクチャを拡張したもので、より大容量のメモリにアクセスできるようになります。ソフトウェアも EM64T に最適化する必要があります。

● **OCR 機能**

Optical Character Recognition（光学的文字認識）の略で、スキャナで画像データとして読み込んだ文字を、文字認識技術によって編集可能なテキストデータに変換する機能です。

● **OS**

Operating System（オペレーティングシステム）の略で、パソコンの基本ソフトウェア群です。

● **PC**

Personal Computer（パーソナルコンピュータ）の略で、個人仕様の一般的なコンピュータです。

● **PC/AT 互換機**

IBM 社が開発したパーソナルコンピュータ（IBM.PC/AT）の互換パソコンに付いた名称です。日本では DOS/V パソコンとも言われます。

● **TWAIN**

Technology Without Any InterestedName の略でスキャナなどパソコンに画像を取り込む装置と Presto!®PageManager® などのソフトウェアを連携させるための規格です。

● **USB ケーブル**

Universal Serial Bus（ユニバーサルシリアルバス）の略。ハブを介して最大 127 台までの機器をツリー状に接続できるケーブルです。機器の接続を自動的に認識するプラグアンドプレイ機能や、パソコンの電源を入れたままコネクタの接続ができるホットプラグ機能を持っています。

● **Vcards(vcf 形式)**

電子メールで個人情報をやり取りするための規格。電子メールの添付ファイルの機能を拡張して、氏名、電話番号、住所、会社名などをやり取りできます。この規格に対応するアプリケーション間では、受信時に情報が自動的に更新されます。

● **WIA**

Windows Imaging Acquisition の略で、スキャナなどパソコンに画像を取り込む装置と Presto!®PageManager® などのソフトウェアを連携させるための規格です。TWAIN の機能を置き換えるもので、Windows® Me/XP で標準サポートされています。

索引

え

お

か

き

く

け

こ

さ

し

す

せ

ち

て

と

な

に

は

ひ

ふ

ほ

ま

め

も

ゆ

よ

れ

特許、規制

VCCI 規格

この装置は、情報装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
ユーザーズガイドに従って、正しい取り扱いをしてください。

商標について

本文中では、OS 名称を略記しています。
Windows® 2000 Professional の正式名称は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system です。
（本文中では Windows® 2000 と表記しています。）
Windows® XP の正式名称は、Microsoft® Windows® XP operating system です。
Windows Vista™ の正式名称は、Microsoft® Windows Vista™ operating system です。
Microsoft 、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Apple、Macintosh は、Apple inc. の登録商標です。
Adobe、Photoshop は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
Pentium は、Intel Corporation の登録商標です。
Presto! PageManager は NewSoft Technology Corp. の登録商標です。
FaceFilter Studio は、Reallusion Inc. の登録商標です。
コンパクトフラッシュは、サンディスク社の登録商標です。
Memory Stick 、メモリースティックはソニー株式会社の商標または登録商標です。
SD メモリーカードは松下電器産業株式会社、サンディスク社、株式会社東芝の商標です。
xD-Picture Card は富士フイルム株式会社の商標です。
マルチメディアカードは独 Infineon Technologies AG の商標です。
PictBridge は、CIPA（Camera&Imaging Products Association）の商標です。
「デジカメ」は三洋電機株式会社の登録商標です。
本書に記載されているその他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

“Part of the software embedded in this product is gSOAP software.
Portions created by gSOAP are Copyright (C) 2001-2004 Robert A. van Engelen, Genivia inc. All Rights Reserved.
THE SOFTWARE IN THIS PRODUCT WAS IN PART PROVIDED BY GENIVIA INC AND ANY EXPRESS
OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY
AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL
THE AUTHOR BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL
DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS
OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED
AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING
NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANYWAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN
IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.”

関連製品のご案内

innobella

innobella（イノベラ）は、ブラザーの純正消耗品の新シリーズです。イノベラの名前は、イノベーション（innovation.「革新的」）とベラ（Bella・イタリア語で「美しい」）の 2 つの言葉に由来しています。 革新的なプリント技術により美しく鮮やかな高品質のプリントを実現します。写真の印刷には「イノベラ写真光沢紙」をおすすめいたします。イノベラインクと合わせてお使い頂ければ、鮮やかでキメの細かい発色、つややかな仕上がりの超高画質の写真プリントを実現します。また、安定した印刷品質の維持のためにも、イノベラインク・イノベラ写真光沢紙、およびブラザー純正の専用紙のご使用をお勧めいたします。

消耗品

インクカートリッジ

インクが残り少なくなったら、以下のインクカートリッジをお買い求めください。

種類	型番	印字可能枚数
ブラック（黒）	LC10BK	約 500 枚
イエロー（黄）	LC10Y	約 400 枚
シアン（青）	LC10C	約 400 枚
マゼンタ（赤）	LC10M	約 400 枚
4 個パック ［ブラック（黒）/ マゼンタ（赤）/ イエロー（黄）/ シアン（青）各 1 個］	LC10-4PK	ブラック（黒）：約 500 枚 マゼンタ（赤）/ イエロー（黄）/ シアン（青）：各色約 400 枚
黒 2 個パック ［ブラック（黒）2 個］	LC10BK-2PK	約 500 枚× 2

印字可能枚数は、以下の条件を想定したものです。
- 新しいインクカートリッジを取り付けてから、液晶ディスプレイに【インク切れ】と表示されるまでの期間
- 5%印刷密度、600 × 600dpi の標準モードで印刷を続ける

本製品にはじめてインクカートリッジをセットした場合は、本体にインクを充填させるため、2 回目以降にセットするインクカートリッジと比較して印字可能枚数が少なくなります。

専用紙・推奨紙

印刷品質維持のため、下記の弊社純正の専用紙をご利用になることをお勧めします。

記録紙種類	商品名	型番（サイズ）	枚数
普通紙	上質普通紙	BP60PA（A4）	250 枚入り
光沢紙	写真光沢紙	BP61GLA（A4）、BP61GLLJ（L 判）	20 枚入り
		BP61GLLJ50（L 判）	50 枚入り
		BP61GLLJ100（L 判）	100 枚入り
マット紙	インクジェット紙（マット仕上げ）	BP60MA（A4）	25 枚入り

また、OHP フィルムは以下の推奨品をお使いください。
- Transparency 3M Transparency Film（型番：CG3410）

最新の専用紙・推奨紙については、ホームページをご覧ください。http://solutions.brother.co.jp/

消耗品などのご注文について

- 純正消耗品はお近くの家電量販店でも取り扱いがございますが、当社にてインターネット、電話によるご注文も承っております。
- 配送料は、お買い上げ金額の合計が 3,000 円以上の場合は全国無料です。
  3,000 円未満の場合は 350 円の配送料をいただきます。(代引き手数料は全国一律無料)
- 納期については土・日・祝日、長期休暇をはさむ場合はその日数が下記に加算されます。
- 配送地域は日本国内に限らせていただきます。

< 代引き > ・・・ご注文後 2 〜 3 営業日後の商品発送

< お振込み (銀行・郵便)> ・・・ご入金確認後 2 〜 3 営業日後の商品発送

※ 代金は先払いとなります。(銀行／郵便局備え付けの振込用紙などからお振り込みください。)

※ 振り込み手数料はお客様負担となります。

< クレジットカード > ・・・カード番号確認後 2 〜 3 営業日後の商品発送

ご注文先

ブラザー販売（株）	情報機器事業部ダイレクトクラブ
インターネット	http://direct.brother.co.jp
ファクス	052-825-0311
電話	0120-118-825(土・日・祝日、長期休暇を除く 9 時〜 12 時、13 時〜 17 時)
振込先	口座名義：ブラザー販売株式会社 銀行：三井住友銀行　上前津 (カミマエヅ) 支店　普通 6428357 銀行：振り込み番号　00860 － 1 － 27600

アフターサービスのご案内

この度は本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご愛用いただきます製品が、安心してご使用いただけますよう下記窓口を設置しております。ご不明な点、もしくはお問い合わせなどございましたら下記までご連絡ください。その際、ディスプレイにどのような表示が出ているかなどをおたずねいたしますので、あらかじめご確認いただけますと助かります。

● 【お客様相談窓口（ブラザーコールセンター）】

DCP 製品のご質問と障害に関するご相談

TEL：フリーダイヤル 0120-590-381

電話番号はおかけ間違いのないようご注意ください。

受付時間：月～金　9：00 ～ 20：00

土・祝日　9：00 ～ 17：00

日曜日および当社 (ブラザー販売 (株)) 休日は休みとさせていただきます。

お客様相談窓口の情報は下記のサポートサイトにてご確認ください。

サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）：http://solutions.brother.co.jp/

オンラインユーザー登録：https://regist.brother.jp/

● 消耗品ご注文窓口

ブラザー販売（株）情報機器事業部　ダイレクトクラブ

〒 467-8577　名古屋市瑞穂区苗代町 15-1

TEL：0120-118-825

（土・日・祝日、長期休暇を除く

9：00 ～ 12：00　13：00 ～ 17：00）

FAX：052-825-0311

ホームページ：http://direct.brother.co.jp

- 消耗品については、お買い上げの販売店にてお買い求めください。
- 万一、販売店よりお買い求めできない場合は、弊社ダイレクトクラブにて対応させていただきます。

〒 467-8561
愛知県名古屋市瑞穂区苗代町 15-1
ブラザー工業株式会社

※ ユーザーズガイドに乱丁、落丁があったときは、「お客様相談窓口　（ブラザーコールセンター）0120-590-381（フリーダイヤル）」にご連絡ください。

※ Presto!®PageManager® については、以下にお問い合わせください。

ニューソフトジャパンカスタマーサポートセンター

TEL : 03-5472-7008　FAX : 03-5472-7009　10：00 ～ 12：00　13：00 ～ 17：00（土日・祝日を除く）

テクニカルサポート電子メール：nj.nsc@newsoft.co.jp　ホームページ：http://www.newsoft.co.jp

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。海外での各国の通信規格に反する場合や、海外で使用されている電源が本製品に適切ではない恐れがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

These machines are made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because it may violate the Telecommunications Regulations of that country and the power requirements of your fax machine may not be compatible with the power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

● お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保管してください。

● 本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後 5 年です。